

7 業績

学位取得者

2009年4月から2010年3月までの本拠点の関連する専攻における学位取得者は、文学研究科行動文化学専攻（4名）、農学研究科生物資源経済学専攻（2名）、法学研究科法政理論専攻（15名）、人間・環境学研究科共生人間学専攻（18名）、教育学研究科教育科学専攻（3名）、経済学研究科経済学専攻（34名）、計76名、本拠点で中心的に活動する学生のみを対象とすると、文学研究科2名、農学研究科1名、人間環境学研究科1名、経済学研究科3名、計7名であった。その論題を以下にあげる。なお、博士論文提出者はさらに5名あったが、提出者多数のために論文審査の日程調整が困難となり、年度をまたぐ審査となった。

この他に、事業推進担当者1名、本COEの教育・研究プログラムに関わった他大学の次世代研究者3名が学位を取得した。内1名はフランスよりアジア版エラスムス・パイロット計画によって招聘した者であり、博士論文の共同指導の成果である。

拠点の主な学位取得者（京都大学）

研究科	氏名	授与年月日	博士論文題目
文学	ポンサピタック サンティ・ピヤ	平成21年9月24日	広告における文化価値観—日本とタイのテレビ広告の比較から—
文学	宋基燦	平成21年11月24日	「主体」としてのマイノリティーのアイデンティティ・マネジメント—朝鮮学校の民族教育を通して見たアイデンティティの新しい可能性—
農学	中山大将	平成22年3月23日	植民地樺太の農業拓殖および移民社会における特殊周縁的ナショナル・アイデンティティの研究
人間・環境学	高谷幸	平成22年3月23日	社会的連帯の再構築——公共圏／親密圏としての移住者支援活動
経済学	徳丸夏歌	平成21年9月24日	社会科学における境界設定問題解決の試みとしてのオーストリア学派認識論史
経済学	柳原剛司	平成22年3月23日	1990年代以降のハンガリーの社会保障制度改革：持続可能な制度の模索
経済学	田鑫	平成22年3月23日	トヨタグループにおける委託生産—完成車生産のアウトソーシング—

授業推進担当者

大学	氏名	授与年月日	博士論文題名
教育学 京都大学	稲垣恭子	2009年11月24日	「女学生という表象」

他大学の学位取得者

大学	氏名	授与年月日	博士論文題名
東京大学	妙木忍	2009年6月18日	「ライフコースの多様化が生み出す女性間の対立と葛藤—戦後『主婦論争』を通して」
École des Hautes Études en Sciences sociales	Pellard, Thomas	2009年11月	'Ōgami-Éléments de Description d'un Parler du Sud de Ryūkyū'
立命館大学	平井芽阿里	2010年3月	「南西諸島の村落祭祀の現状と民間信仰に関する考察—宮古諸島西原のナナムイを事例として」

受賞

2009年度に学会賞等を受賞したのは、助教1名、研究員2名、大学院生1名であった。

研究科	受賞者名	受賞名	授与対象研究名	受賞年月日	授与団体名
文学 COE 助教	今田絵里香	第3回日本教育 社会学会奨励賞 (著書の部)	『「少女」の社会史』	2009年9月 12日	日本教育社会 学会
文学 COE 研究員	金戸幸子	第23回環太平洋 学術研究奨励賞 (研究助成の部)	「東アジアにおける日本 人コミュニティの変容に 関する研究—台湾・上海・ 香港を事例として」	2009年6月 12日	財団法人大平 正芳記念財団
文学 COE 研究員	亀岡京子	第83回日本経営 学会賞(論文部 門)	「埋もれた研究成果の意 図せざる引継ぎ—高血圧 症治療薬のR&Dプロセス の事例研究」	2009年9月 2日	日本経営学会
文学 博士課程	菅原祥	第60回関西社会 学会大会奨励賞	「社会主義体制と『現実』 —ポーランド・ドキュメン タリー映画の検討から」	2009年6月 17日	関西社会学会

業績リスト

本拠点を構成する専攻(文学研究科:行動文化学専攻、教育学研究科:教育科学専攻、法学研究科:法政理論専攻、経済学研究科:経済学専攻、農学研究科:生物資源経済学専攻、人間・環境学研究科:共生人間学専攻)の学生の業績数は中間評価報告書に記した。

以下においては、本拠点で中心的に活動したメンバー206名の業績の概要を示す(2009年4月末日現在)。

業績回答者

	教員	若手	医員	職員	計
事業推進担当者	21				21
事業推進協力者	4				4
COE 教員	6				6
COE 研究員		20			20
COE エラスムス研究員		1			1
京都大学	3	91	1	5	100
京都大学以外	15	39			54
計	49	151	1	5	206

著書

		単著	編書	計
事業推進担当者		4	21	25
COE 教員			1	1
京大	教員	1		1
	若手	2		2
京大以外	若手	1	2	3
計		8	24	32

編書論文

	日本語	英語	※中国語・英語	計
事業推進担当者	22	3	1	26
事業推進協力者	1			1
COE 教員	8			8
COE 研究員	5			5
京大	若手	6	1	7
京大以外	若手	5		5
計	47	4	1	52

※中国語・英語が併記された論文。

雑誌論文

	日本語	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	計
事業推進担当者	17	3				20
COE 教員	1	2				3
COE 研究員	7	1				8
京大	若手	32	6	1		39
京大以外	教員	1	1			2
	若手	1			1	2
計	59	12	1	1	1	74

学会発表等

	国際会議	国内会議	計
事業推進担当者	17	11	28
事業推進協力者	2	2	4
COE 教員	5	17	22
COE 研究員	13	10	23
京大	教員	1	1
	若手	33	127
	医員	3	3
京大以外	教員	3	5
	若手	8	19
計	82	150	232

調査

	海外調査	国内調査	計
事業推進担当者	2	3	5
COE 教員	6	2	8
COE 研究員	11	4	15
京大	若手	23	38
	医員	1	1
京大以外	若手	5	8
計	47	28	75

その他

	日本語	英語	韓国語	ドイツ語	計
事業推進担当者	22	1			22
事業推進協力者	3				3
COE 教員	25	3			28
COE 研究員	15	5			20
エラスムス研究員		1			1
京大	教員	3			3
	若手	86	9	1	96
	医員	2			2
	職員	5			5
京大以外	教員	10	2		12
	若手	40	6		47
計	211	27	1	1	239

著書（単著）

番号	著者名	著書名	単著	発行年月日	出版社	総頁数	言語
1	松田素二	『日常人類学宣言！生活世界の深層へ/から』	単著	2009年6月30日	世界思想社	343	日本語
2	小山静子	『戦後教育のジェンダー秩序』	単著	2009年5月25日	勁草書房	251	日本語
3	若林直樹	『ネットワーク組織—社会ネットワーク論からの新たな組織像』	単著	2009年10月20日	有斐閣	326	日本語
4	太郎丸博	『若年非正規雇用の社会学』	単著	2009年6月5日	大阪大学出版会	207	日本語
5	根立研介	『ミネルヴァ日本評伝選 運慶—天下復た彫刻ナシ』	単著	2009年8月10日	ミネルヴァ書房	228	日本語
6	近藤（有田） 恵	『関係発達論から捉える死』	単著	2010年2月28日	風間書房	235	日本語
7	近藤正基	『現代ドイツ福祉国家の政治経済学』	単著	2009年12月20日	ミネルヴァ書房	320	日本語
8	妙木忍	『女性同士の争いはなぜ起こるのか—主婦論争の誕生と終焉』	単著	2009年11月10日	青土社	424	日本語

著書（編著）

番号	著者名	編者名	書名	発行年月日	出版社	総頁数	言語
1	Emiko Ochiai	Antoinette Fauve-Chamoux and <u>Emiko Ochiai</u>	The Stem Family in Eurasian Perspective: Revisiting House Societies, 17th-20th Centuries	2009年5月15日	Peter Lang	558	英語
2	落合恵美子	落合恵美子・小島宏・八木透	『歴史人口学と比較家族史』	2009年8月15日	早稲田大学出版部	337	日本語
3	伊藤公雄	伊藤公雄・井上俊	『社会学ベーシックス 第7巻 ポピュラー文化』	2009年4月27日	世界思想社	248	日本語
4	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・斎藤美奈子・上野千鶴子・江原由美子	『日本のフェミニズム 5 母性』	2009年4月28日	岩波書店	314	日本語
5	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・斎藤美奈子・上野千鶴子・江原由美子・大沢真理・加納実紀代	『日本のフェミニズム 1 リブとフェミニズム』	2009年5月28日	岩波書店	333	日本語
6	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・上野千鶴子	『日本のフェミニズム 3 性役割』	2009年7月28日	岩波書店	328	日本語
7	伊藤公雄	伊藤公雄・井上俊	『社会学ベーシックス 第3巻 文化の社会学』	2009年7月31日	世界思想社	292	日本語
8	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・上野千鶴子	『日本のフェミニズム 4 権力と労働』	2009年8月28日	岩波書店	321	日本語
9	伊藤公雄	伊藤公雄・富士谷あつ子	『日本・ドイツ・イタリア 超少子高齢社会からの脱却—家族・社会・文化とジェンダー政策』	2009年8月31日	明石書店	252	日本語
10	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・斎藤美奈子・上野千鶴子・江原由美子・大沢真理・加納実紀代	『日本のフェミニズム 11 フェミニズム文学批評』	2009年9月29日	岩波書店	300	日本語
11	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・斎藤美奈子・上野千鶴子	『日本のフェミニズム 6 セクシュアリティ』	2009年10月29日	岩波書店	332	日本語
12	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・上野千鶴子	『日本のフェミニズム 2 フェミニズム理論』	2009年11月27日	岩波書店	325	日本語
13	伊藤公雄	天野正子・伊藤るり・井上輝子・伊藤公雄・上野千鶴子・江原由美子・大沢真理・加納実紀代	『日本のフェミニズム 12 男性学』	2009年12月22日	岩波書店	330	日本語
14	伊藤公雄	伊藤公雄・井上俊	『社会学ベーシックス 第5巻 近代家族とジェンダー』	2010年1月9日	世界思想社	270	日本語
15	秋津元輝	秋津元輝	『集落再生—農山村・離島の実情と対策』	2009年10月25日	農山漁村文化協会	278	日本語
16	木津祐子	興膳宏・木津祐子・齋藤希史	『「朱子語類」訳注 卷10: 学四 読書法上、卷11: 学五 読書法下』	2009年6月1日	汲古書院	324	日本語
17	新川敏光	新川敏光・篠田徹	『労働と福祉国家の可能性—労働運動再生の国際比較』	2009年4月30日	ミネルヴァ書房	335	日本語
18	竹沢泰子	竹沢泰子	『人種の表象と社会的リアリティ』	2009年5月19日	岩波書店	328	日本語
19	久本憲夫	井金五・宇仁宏幸・高松亨・服部良子・久本憲夫	『大阪社会労働運動史 第9巻』	2009年11月27日	有斐閣	733	日本語
20	久本憲夫	久本憲夫	『労使コミュニケーション』	2009年12月	ミネルヴァ書房	306	日本語
21	吉田純	吉川栄和・杉万俊夫・吉田純	『新リスク学ハンドブック—現代産業技術のリスクアセスメントと安全・安心の確保』	2009年6月25日	三松株式会社出版事業部	525	日本語
22	安里和晃	安里和晃・前川典子	『始動する外国人材による看護・介護—受け入れ国と送り出し国の対話』	2009年7月1日	笹川平和財団	87	日本語

23	橋本みゆき	かわさきのハルモニ・ハラボジと結ぶ2000人ネットワーク生活史聞き書き・編集委員会編(岡野久美子・猿橋順子・鈴木宏子・橋本みゆき・服部あさこ・原千代子・樋口雄一・三浦知人)	『在日コリアン女性20人の軌跡—国境を越え、私はこうして生きてきた』	2009年8月31日	明石書店	252	日本語
24	福士雄也	福士雄也	『「特集 狩野派の世界2009」展図録』	2009年9月10日	静岡県立美術館	30	日本語

編書論文

番号	著者名	掲載論文名(章)	編者	著書名	掲載論文の単著・共著の別	発行年月日	出版社	論文掲載頁(総頁)	総頁数	言語
1	Antoinette Fauve-Chamoux and Emiko Ochiai	“Introduction”	Antoinette Fauve-Chamoux and Emiko Ochiai	<i>The Stem Family in Eurasian Perspective: Revisiting House Societies, 17th-19th Centuries</i>	共著	2009年5月15日	Peter Lang	1-50 (50)	558	英語
2	Emiko Ochiai	“Two Types of Stem Household System in Japan: The <i>ie</i> in Global Perspective”	Antoinette Fauve-Chamoux and Emiko Ochiai	<i>The Stem Family in Eurasian Perspective: Revisiting House Societies, 17th-20th Centuries</i>	単著	2009年5月15日	Peter Lang	285-326 (42)	558	英語
3	落合恵美子	「序論—歴史人口学と比較家族史」	落合恵美子・小島宏・八木透	『歴史人口学と比較家族史』	単著	2009年8月15日	早稲田大学出版部	1-30 (30)	337	日本語
4	伊藤公雄	「イタリアにおける少子高齢化とジェンダー政策」	伊藤公雄・富士谷あつ子	『日本・ドイツ・イタリア 超少子高齢社会からの脱却—家族・社会・文化とジェンダー政策』	単著	2009年8月31日	明石書店	60-72 (13)	252	日本語
5	伊藤公雄	「大衆の夢と理想」	伊藤公雄・井上俊	『社会学ベシックス 第7巻 ポピュラー文化』	単著	2009年4月27日	世界思想社	189-198 (10)	248	日本語
6	伊藤公雄	「男性学・男性性研究の過去・現在・未来」	天野正子・伊藤公雄・他	『日本のフェミニズム 12 男性学』	単著	2009年12月22日	岩波書店	2-28 (27)	330	日本語
7	伊藤公雄	「サイボーグ・フェミニズム」	伊藤公雄・井上俊	『社会学ベシックス 第5巻 近代家族とジェンダー』	単著	2010年1月9日	世界思想社	219-228 (10)	270	日本語
8	Fumiko Oshikawa	“Introduction”	Fumiko Oshikawa	<i>Disparities in the Globazed World: Reality, Perception and Movements</i>	単著	2010年3月1日	京都大学地域研究統合情報センター	3-6 (4)	110	英語
9	押川文字	「インド都市中間層における『主婦』と家事」	落合恵美子	『いま構築されるアジアのジェンダー』	単著	2010年3月31日	国際日本文化研究センター	99-119 (21)	247	日本語
10	松田素二	「アフリカから何が見えるのか」	杉山正明・大塚柳太郎・応地利明・森本公誠・松田素二・朝尾直弘・青柳正規・陣内秀信・ロナルド・トビ	『興亡の世界史 第20巻』	単著	2009年4月2日	講談社	229-292 (64)	384	日本語
11	秋津元輝	「消費される農村と地域づくり」	鳥越皓之・帯谷博明	『よくわかる環境社会学』	単著	2009年4月20日	ミネルヴァ書房	76-78 (3)	199	日本語
12	秋津元輝	「集落の再生にむけて—村落研究からの提案」	秋津元輝	『集落再生—農山村・離島の実情と対策』	単著	2009年10月25日	農山漁村文化協会	199-235 (37)	278	日本語

13	木津祐子 (Yuko Kizu)	「地図16-1喜鵲:総合地図」「地図16-2喜鵲:前置成份」「地図16-3喜鵲:中心語素」	岩田礼	漢語方言解釈地図	共著	2009年12月30日	白帝社	114-121 (8)	341	中国語・英語
14	小山静子	「メディアによる女学生批判と高等女学校教育—女性が教育を受けることはどのようにとらえられたか」	辻本雅史	『知の伝達メディアの歴史研究—教育史像の再構築』	単著	2010年3月15日	思文閣出版	214-235 (22)	306	日本語
15	新川敏光	「21世紀型労働運動を展望する」	新川敏光・篠田徹	『労働と福祉国家の可能性』	単著	2009年4月30日	ミネルヴァ書房	1-13 (13)	335	日本語
16	新川敏光	「カナダの労働運動と第四の道—もう一つの自由主義レジーム」	新川敏光・篠田徹	『労働と福祉国家の可能性』	単著	2009年4月30日	ミネルヴァ書房	97-118 (22)	335	日本語
17	新川敏光	「福祉レジーム変容の比較と日本の軌跡」	宮島洋・西村周三・京極高宣	『社会保障と経済 第1巻 企業と労働』	単著	2009年12月1日	東京大学出版会	29-51 (23)	300	日本語
18	竹沢泰子	「総論」 「ポスト多文化主義における人種とアイデンティティ—アジア系アメリカ人アーティストたちの新しい自己表象」	竹沢泰子	『人種の表象と社会的リアリティ』	単著	2009年5月19日	岩波書店	1-26 (27), 266-290 (25)	328	日本語
19	富永茂樹	「〈国民〉の困難—啓蒙、宗教、コミュニケーション」	大澤真幸・姜尚中	『ナショナリズム論—入門』	単著	2009年8月25日	有斐閣	129-149 (21)	405	日本語
20	富永茂樹	「ブリッソーからトクヴィルへ—アメリカ、革命、民主政」	松本礼二・三浦信孝・宇野重規	『トクヴィルとデモクラシーの現在』	単著	2009年6月23日	東京大学出版会	205-220 (16)	388	日本語
21	富永茂樹	「知識と権力・フーコー『死にたいする権力と生にたいする権力』」	井上俊・伊藤公雄	『社会学ベシックス 第3巻 文化の社会学』	単著	2009年7月31日	世界思想社	105-114 (10)	282	日本語
22	久本憲夫	「長期安定雇用における高齢者—労働行政と企業の対応」	石田光男・願興寺ひろし	『労働市場・労使関係・労働法』	単著	2009年11月	明石書店	92-115 (24)	248	日本語
23	久本憲夫	「希望退職・成果主義化と労働組合」	井金五・宇仁宏幸・高松亨・服部良子・久本憲夫	『大阪社会労働運動史 第9巻』	単著	2009年11月	大阪社会労働運動協会	181-188 (8)	733	日本語
24	久本憲夫	「『働くルール』としての労使協議」	久本憲夫	『労使コミュニケーション』	単著	2009年12月	ミネルヴァ書房	13-39 (27)	306	日本語
25	横山美夏	「第3編第1部第2節第1款」他	民法(債権法)改正委員会	『詳解 債権法改正の基本方針 第2巻』	単著	2009年10月10日	有斐閣	3-9 (7), 28-102 (75), 104-146 (43)	125	日本語
26	吉田純	「社会システムとリスク—『リスク社会』としての現代社会」	吉川栄和・杉万俊夫・吉田純	『新リスク学ハンドブック—現代産業技術のリスクアセスメントと安全・安心の確保』	単著	2009年6月25日	三松株式会社出版事業部	355-370 (16)	525	日本語
27	杉本淑彦	「『あさきゆめみし』にみる現代日本」	京都大学文学研究科	『世界の中の「源氏物語」—その普遍性と現代性』	単著	2010年2月28日	臨川書店	61-75 (15)	286	日本語
28	安里和晃	「国際ケア労働市場の形成—制度的・構造的観点から」	長野ひろ子	『ジェンダー史叢書第6巻 経済と消費社会』	単著	2009年7月28日	明石書店	236-258 (23)	312	日本語
29	安里和晃	「EPAにおける看護師・介護福祉士候補者の受け入れについて」	安里和晃・前川典子	『始動する外国人材による看護・介護—受け入れ国と送り出し国の対話』	単著	2009年7月1日	笹川平和財団	12-13 (2)	87	日本語

30	安里和晃	「シンガポールの外国人看護師・介護士の実態」	安里和晃・前川典子	『始動する外国人材による看護・介護—受け入れ国と送り出し国の対話』	単著	2009年7月1日	笹川平和財団	52-53 (2)	87	日本語
31	安里和晃	「外国からの人材受け入れの論点」	安里和晃・前川典子	『始動する外国人材による看護・介護—受け入れ国と送り出し国の対話』	単著	2009年7月1日	笹川平和財団	78-83 (6)	87	日本語
32	森本一彦	「村による家の存続戦略—黒田地区の宗門人別改帳を中心として」	坂田聡	『禁裏領山国荘』	単著	2009年12月1日	高志書院	377-400 (24)	540	日本語
33	赤枝香奈子	「百合」	井上章一・斎藤光・澁谷知美・三橋順子	『性的なことば』	単著	2010年1月20日	講談社	277-286 (10)	446	日本語
34	赤枝香奈子	「ホモソーシャルリティ」	井上俊・伊藤公雄	『社会学ベーシック5 近代家族とジェンダー』	単著	2010年1月30日	世界思想社	135-144 (10)	260	日本語
35	赤枝香奈子	「同性婚・パートナーシップ制度」	井上眞理子	『家族社会学を学ぶ人のために』	単著	2010年2月20日	世界思想社	153-174 (22)	308	日本語
36	金戸幸子	「台湾における多文化社会の形成と『新移民』問題」	永野武	日中社会学叢書 グローバリゼーションと東アジア社会の新構想 第2巻『チャイニーズネーションとトランスナショナル・アイデンティティ』	単著	2010年1月31日	明石書店	247-293 (46)	310	日本語
37	小島剛	「科学技術とリスク」	吉川栄和・杉万俊夫・吉田純	『新リスク学ハンドブック—現代産業技術のリスクアセスメントと安全・安心の確保』	単著	2009年6月25日	三松株式会社出版事業部	141-155 (14)	525	日本語
38	ライカイ・ジョンボル	「家族の比較文化論」	井上眞理子	『家族社会学を学ぶ人のために』	単著	2010年2月20日	世界思想社	51-66 (16)	308	日本語
39	佐々木祐	「文化の窮状」	井上俊・伊藤公雄	『社会学ベーシック 第3巻 文化の社会学』	単著	2009年7月1日	世界思想社	26-35 (10)	292	日本語
40	右田裕規	「ラーメン史を『夜』から読む」	西村大志	『夜食の文化誌』	単著	2010年1月17日	青弓社	109-160 (52)	237	日本語
41	大石高典	「森の『バカンス』—カメルーン東南部熱帯雨林の農耕民バクウェレによる漁労実践を事例に」	木村大治、北西功一	『森棲みの社会学誌』	単著	2010年3月25日	京都大学学術出版会	97-128 (32)	359	日本語
42	坂梨健太	「中部アフリカ熱帯雨林カオ生産における労働力利用—カメルーン南部に暮らすバントゥー系農耕民ファンを事例として」	木村大治・北西功一	『森棲みの社会学誌』	単著	2010年3月25日	京都大学学術出版会	129-150 (22)	395	日本語
43	竹内里欧	「近代社会と<子ども>」	井上俊・伊藤公雄	『社会学ベーシック 第5巻 近代家族とジェンダー』	単著	2010年1月30日	世界思想社	3-12 (10)	260	日本語
44	Natsuka Tokumaru	“Popper’s Analysis of the Problems of Induction and Dmarcation and Mises’ Justification of the Theoretical Social Sciences”	Zuzana Parusniková and R.S. Cohen	<i>Rethinking Popper</i>	単著	2009年4月1日	Springer	161-174 (14)	430	英語

45	濱西栄司	「新しい社会的リスクと日本型ソーシャル・ガバナンスの行方—社会的企業聞き取り調査の分析を中心に」	共生型経済推進フォーラム	『誰も切らない、分けない経済—時代を変える社会的企業』	単著	2009年10月1日	同時代社	212-225 (14)	274	日本語
46	小田滋晃・本田恭子	「定住型新規就農支援に向けたキャリア支援」	金沢夏樹・小田滋晃・増渕隆一	『農業におけるキャリア・アプローチ—その展開と論理』	共著	2009年10月30日	財団法人農林統計協会	313-324 (12)	359	日本語
47	増田和也	「森林開発のなかで立ち現れるアダットースマトラ、プタランガン社会の事例から」	長津一史・加藤剛	『開発の社会史—東南アジアにみるジェンダー・マイノリティ・境域の動態』	単著	2010年3月24日	風響社	273-313 (41)	540	日本語
48	妙木忍	「アグネス論争の言説分析」	天野正子・伊藤公雄・伊藤るり・井上輝子・上野千鶴子・江原由美子・大沢真理・加納実紀代	『新編 日本のフェミニズム3 性役割』	単著	2009年7月1日	岩波書店	297-314 (18)	328	日本語
49	妙木忍	「秘宝館の盛衰と観光客の変容」	神田孝治	『観光の空間』	単著	2009年10月1日	ナカニシヤ出版	67-77 (11)	284	日本語
50	村田泰子	「再生産される性別」	井上俊・伊藤公雄	『社会学ベシックス5 近代家族とジェンダー』	単著	2010年1月30日	世界思想社	43-52 (10)	260	日本語
51	樋口拓朗	「キッチン」	VOL編集委員	『VOL lexicon』	単著	2009年7月15日	以文社	42-43 (2)	192	日本語
52	福士雄也	(作品解説37点)	福士雄也	『「特集 狩野派の世界2009」展図録』	単著	2009年9月10日	静岡県立美術館	23-30 (8)	30	日本語

雑誌論文

番号	著者名	掲載論文名	掲載論文の単著・共著の別	発表雑誌名、巻号、発行所・学会	発行年月日	論文掲載頁(総頁)	査読	言語
1	Emiko Ochiai	“Care Diamonds and Welfare Regimes in East and South-East Asian Societies: Bridging Family and Welfare Sociology”	単著	<i>International Journal of Japanese Sociology</i> , Vol. 18, No. 1, The Japan Sociological Society	2009年11月	60-78 (19)	有	英語
2	Emiko Ochiai	“Reconstruction of Intimate and Public Spheres in Asian Modernity: Familialism and Beyond”	単著	<i>Journal of Intimate and Public Spheres</i> , No. 0 (Pilot Issue), Kyoto University Press	2010年3月	2-22(21)	無	日本語
3	落合恵美子・阿部彩・埋橋孝文・田宮遊子・四方理人	「日本におけるケア・ダイヤモンドの再編成—介護保険は『家族主義』を変えたか」	共著	『海外社会保障研究』第170号、国立社会保障・人口問題研究所	2010年3月25日	4-19 (16)	無	日本語
4	伊藤公雄	「We, Japanese, gotta have Wa?—日本のスポーツ文化と『集団主義』」	単著	『スポーツ社会学研究』第17巻第2号、日本スポーツ社会学会	2009年3月	3-14 (12)	有	日本語
5	伊藤公雄	「67年の叫び/77年の夢 クロニクル・イタリア新左翼運動 1967~77」	単著	『別冊情況—68年のスピノザ』情況出版社	2009年7月1日	306-319 (14)	無	日本語
6	Kimio Ito	“Emerging Culture Wars: Backlash against "Gender Free"”	単著	<i>Journal of Intimate and Public Spheres</i> , No. 0 (Pilot Issue), Kyoto University Press	2010年3月	107-114(8)	無	日本語
7	松田素二	「序 現代世界における人類学の課題」	単著	『文化人類学』第74巻第2号、日本文化人類学会	2009年6月	262-272 (11)	有	日本語
8	秋津元輝	「農への多様化する参入パターンと支援」	単著	『農業と経済』第75巻第10号、昭和堂	2009年9月1日	5-14 (10)	無	日本語
9	稲垣恭子	「武家娘と近代—『女のいくさ』と言説空間」	単著	『研究紀要 教育・文化・社会』第12号、京都大学大学院教育学研究科教育社会学講座	2009年12月24日	1-10 (10)	無	日本語
10	Hachiro Iwai	“Changing Patterns of the Course of Women's Lives in Japan's Lost Decade: An Analysis of the Work History of the Second Generation Baby Boomers”	単著	<i>Journal of Intimate and Public Spheres</i> , No. 0 (Pilot Issue), Kyoto University Press	2010年3月	54-70(17)	無	英語
11	田中和子・木津祐子・宇佐美文理	「『山西鎮辺垣布陣図』（仮称）に関する地理学、文献学、絵画論的調査—予備的考察」	共著	『京都大学文学部研究紀要』第49号、京都大学文学部	2010年3月	1-13 (13)	無	日本語
12	新川敏光	「福祉レジーム分析の可能性」	単著	『社会政策』第1巻第2号、社会政策学会	2009年4月	49-63 (15)	無	日本語
13	高橋由典	「遊び論再考」	単著	『Becoming』第24号、BC出版	2009年9月1日	46-61 (16)	有	日本語
14	竹沢泰子	「アメリカ人類学にみる進化論と人間の『差異』—太平洋を横断した人種論」	単著	『現代思想』第37巻第5号、青土社	2009年4月	202-220 (19)	無	日本語
15	竹沢泰子	「序—多文化共生の現状と課題」	単著	『文化人類学』第74巻第1号、日本文化人類学会	2009年6月	86-95 (10)	有	日本語
16	長松奈美江・阪口祐介・太郎丸博	「仕事の複雑性スコアの構成—職務内容を反映した職業指標の提案」	共著	『理論と方法』第24巻第1号、数理社会学会	2009年5月25日	77-93 (17)	有	日本語
17	Wakabayashi, Naoki, Yamada, Jin-ichiro, and Yamashita, Masaru	“Japanese Networks for Top-Performing Films: Repeated Teams Preserve Uniqueness”	共著	<i>Journal of Media Business Studies</i> , Vol. 6, No. 3, Jönköping University	2009年12月1日	31-48 (18)	有	英語
18	西澤昭夫・若林直樹・佐分利応貴・忽那憲治・樋原伸彦・金井一頼	「NTBFsの簇業・成長・集積のためのEco-systemの構築」	共著	『RIETI Discussion Paper Series』、No.10-J-024、経済産業研究所	2010年3月1日	1-224 (224)	無	日本語
19	林晋・永井和・宮崎泉	「文献研究と情報技術—史学・古典学の現場から」	共著	『人工知能学会誌』第25巻1号、人工知能学会	2010年1月1日	24-31 (8)	有	日本語
20	水谷雅彦	「バーチャルリアリティは『悪』か？」	単著	『哲学』第60号、日本哲学会	2009年4月1日	67-82 (16)	有	日本語
21	Wako Asato	“Narrowing the Care Gap: Migrants at Home, Institutions and Marriage Migrants”	単著	<i>Journal of Intimate and Public Spheres</i> , No. 0 (Pilot Issue), Kyoto University Press	2010年3月	82-99(18)	無	英語

22	森本一彦	「家の民俗・歴史」	単著	『社会学雑誌』第26号、神戸大学社会学研究会	2009年9月30日	19-35 (17)	無	日本語
23	Kaoru Aoyama	“Changing Japanese Immigration Policy and Its Effects on Marginalized Communities: A Sociological Perspective”	単著	<i>Journal of Intimate and Public Spheres</i> , No. 0 (Pilot Issue), Kyoto University Press	2010年3月	115-125(11)	有	英語
24	金戸幸子	「台湾社会のグローバル化が台湾の労働と格差に与えた影響—外国人労働者および外国籍配偶者増加との関連を中心に」	単著	『21世紀東アジア社会学』第2号、日中社会学会	2009年6月1日	136-156 (21)	有	日本語
25	金戸幸子	「日本人の越境するライフスタイルにみる現代日本をめぐる“もうひとつの”多文化化—台湾でキャリアの再構築をめざす日本人の国民国家を超える複合的な戦略から」	単著	『多言語・多文化』第2号、東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター	2009年12月	139-166 (28)	有	日本語
26	Rajkai Zsombor Tibor	“Japanese and Chinese Research on the Timurid-Ming Chinese Contacts”	単著	<i>Acta Orientalia Hungarica</i> , Vol. 63, No. 1, Akadémia Kiadó	2010年3月5日	63-103 (41)	有	英語
27	キムヒョンソン	「他者像と商業主義の遭遇」	単著	『社会システム研究』第13号、京都大学大学院人間・環境学研究科社会システム研究刊行会	2010年3月31日	191-204 (14)	有	日本語
28	佐々木祐	「共同的映像の可能性—メキシコ・チアパス地域先住民の実践から」	単著	『言語文化研究』第21巻第3号、立命館大学国際言語文化研究所	2010年1月29日	193-202 (10)	有	日本語
29	坪田=中西美貴	「帝国と民族の間で—日本統治初期の台湾における『化蕃婦』という生き方」	単著	『ジェンダー史学』第5巻、ジェンダー史学会	2009年10月20日	67-79 (13)	有	日本語
30	西川知亨	「愛知の『派遣村』に訪れたある相談者の生活史—生活の解体と再組織化の視点から」	単著	『京都社会学年報』第17号、京都大学文学部社会学研究室	2009年12月25日	1-28 (28)	有	日本語
31	右田裕規	「戦前の『御研究』の運営実態にかんする—考察」	単著	『生物学史研究』第83号、日本科学史学会生物学史分科会	2010年3月31日	21-34 (14)	有	日本語
32	井岡瑞日	「19世紀後半フランスにおける女兒を対象とした『家庭教育』の変容」	単著	『女性空間』第26号、日仏女性資料センター	2009年6月1日	129-140 (12)	無	日本語
33	石岡学	「戦前期の小学校職業指導における『教育的眼差し』の意味—機能—適職—就職先決定プロセスに注目して」	単著	『人間・環境学』第18号、京都大学大学院人間・環境学研究科	2009年12月20日	1-12 (12)	有	日本語
34	Uchida, Yukiko, and Kitayama, Shinobu	“Happiness and unhappiness in east and west: Themes and variations”	共著	<i>Emotion</i> , Vol. 9, No. 4, American Psychological Association	2009年8月	441-456 (16)	有	英語
35	Uchida, Yukiko, Townsend, Sarah S. M., Markus, Hazel Rose, and Bergsieker, Hilary B.	“Emotions as Within or Between People? Cultural Variation in Lay Theories of Emotion Expression and Inference”	共著	<i>Personality and Social Psychology Bulletin</i> , Vol. 35, No. 11, Division of Personality and Social Psychology	2009年11月	1427-1439 (13)	有	英語
36	大越香江・祝迫惠子・阪口晃一・久保 肇・戸井雅和	「ライフスタイル中立的な乳癌検診を目指して—ライフスタイルの多様性に応じた乳癌検診をいかに提供するか」	共著	『日本乳癌検診学会誌』第19巻第1号、日本乳癌検診学会	2010年3月30日	53-59 (7)	有	日本語
37	Ernani Oda	“Ethnic Migration and Memory: Disputes over the Ethnic Origins of Japanese Brazilians in Japan”	単著	<i>Ethnic and Racial Studies</i> , Vol. 33, No. 3, Routledge	2010年3月1日	515-532 (17)	有	英語
38	加藤源太	「医療専門職における自己コントロールの再検討—日本における新しい医師卒後臨床研修を事例として」	単著	『ソシオロジ』第54巻第2号、社会学研究会	2009年11月1日	3-18 (16)	有	日本語
39	城戸英樹	「行政改革としての地方分権（1）」	単著	『法学論叢』第165巻第1号、京都大学法学会	2009年4月	81-98 (18)	無	日本語
40	城戸英樹	「行政改革としての地方分権（2完）」	単著	『法学論叢』第165巻第5号、京都大学法学会	2009年8月	106-129 (24)	無	日本語
41	城戸英樹	「日本の都市制度—特例市・中核市の現状比較」	単著	『TOYONAKAビジョン』第13号、とよなか都市創造研究所	2010年3月	60-63 (4)	無	日本語
42	城戸英樹・中村悦大	「平成の大合併における自治体間交渉—合併枠組みの変遷からみた自治体の選択」	共著	『季刊行政管理研究』第号128号、行政管理研究センター	2009年12月	16-31 (16)	有	日本語
43	木村至聖	「産業遺産の表象と地域社会の変容—旧産炭地・軍艦島の事例をめぐって」	単著	『社会学評論』第60巻第3号、日本社会学会	2009年12月	415-432 (18)	有	日本語

44	高誠晩	「大量虐殺の過去清算における「合意」に関する研究—『済州4・3事件真相究明及び犠牲者名誉回復委員会』の『犠牲者審議・決定』を事例として」	単著	『京都社会学年報』第17号、京都大学文学部社会学研究室	2009年12月25日	87-111 (25)	無	日本語
45	近藤正基	「現代ドイツにおける労使関係の変容（3完）」	単著	『法学論叢』第166巻第1号、京都大学法学会	2009年10月	50-69 (20)		日本語
46	近藤（有田）恵・家田秀明・近藤富子・本田（井川）千代美	「生の質に迫るとは—死に近づく者との対話を通して」	共著	『質的心理学研究』第9号、日本質的心理学会	2010年3月20日	68-87 (20)	有	日本語
47	柴田悠	「自己決定主義の内在的限界とその克服—言語哲学による試論」	単著	『社会システム研究』第13号 京都大学大学院人間・環境学研究科社会システム研究刊行会	2010年3月31日	167-178 (12)	有	日本語
48	Janusz Mytko	「第三次桂内閣の成立と憲政擁護運動の発端」	単著	『二十世紀研究』第10号、二十世紀研究編集委員会	2009年12月	131-152 (22)	有	日本語
49	田中鮎夢	「輸出及び外国直接投資と企業の異質性に関する研究展望」	単著	『経済論叢』第183巻3号、京都大学経済学会	2009年7月1日	101-112 (12)	有	日本語
50	田中鮎夢	「企業の国際化における企業異質性と市場特性」	共著	『三田学会雑誌』第102巻第3号、慶応義塾経済学会	2009年10月	41-60 (20)	有	日本語
51	鄭賢娥	「曹良奎の造形イメージ研究—前衛的方法としての政治性」	単著	『韓国近現代美術史学』第20集、韓国近現代美術史学会	2009年12月31日	135-155 (21)	有	韓国語
52	戸梶民夫	「クイア・パフォーマンスティヴィティと身体変形実践—トランスジェンダーの性別移行に関する移行目標の実定化と恥の解決」	単著	『ソシオロジ』第54巻第1号、社会学研究会	2009年5月1日	69-85 (17)	有	日本語
53	成田健太郎	「〈筆勢〉の生れるところ—魏晋より唐初に至る書論を中心に」	単著	『中国文学報』第77冊、京都大学中国文学会	2009年4月	1-30 (30)	有	日本語
54	西川純司	「CPTEDの実践を規定する要因—JGSS-2006を用いた分析」	単著	『社会システム研究』第13号、京都大学大学院人間・環境学研究科社会システム研究刊行会	2010年3月31日	113-127 (15)	有	日本語
55	野口剛	「小説『細雪』に見るたしなみ・身体・階級」	単著	『教育・社会・文化』第12号、京都大学大学院教育学研究科	2009年12月24日	11-20 (10)	無	日本語
56	野口寛樹	「NPOにおける組織能力の可能性—委託、補助・助成金を得るために」	単著	『非営利法人研究学会誌』第11号、非営利法人研究学会	2009年8月2日	231-243 (13)	有	日本語
57	Goro Hasegawa	“Ethnography on Local Cultural Act: Interpreting the Iban Ethnic Textile of Sarawak, Malaysia”	単著	<i>The Paulinian Compass</i> , Vol. 1, No. 3, St. Paul University Manila	2009年11月	37-58 (22)	有	英語
58	濱西栄司	「トゥレーヌ社会学における中心的テーゼの確立と展開—『強い』社会運動論の可能性、脱フランス化と日本」	単著	『現代社会学理論研究』第3号、日本社会学理論学会	2009年12月30日	163-174 (12)	有	日本語
59	濱西栄司	「動員論と行為論、及び第三のアプローチ—方法論的差異と社会運動の『質』」	単著	『ソシオロジ』第163号、社会学研究会	2009年11月15日	39-53 (15)	有	日本語
60	Shikishima, Chizuru, Hiraishi, Kai, Yamagata, Shinji, Sugimoto, Yutaro, Takemura, Ryo, Ozaki, Koken, Okada, Mitsuhiko, Toda, Tatsushi, and Ando, Juko	“Is g an Entity? A Japanese Twin Study Using Syllogisms and Intelligence Tests”	共著	<i>Intelligence</i> , Vol. 37, No. 3, Elsevier Science Inc.	2009年5月	256-267 (12)	有	英語
61	Jun Fukuda	“Have Foreign Shareholders Helped Japanese Firms Demand Changes in the Number of their Employees?”	単著	<i>Evolutionary and Institutional Economics Review</i> , Vo. 6, No. 1, Japan Association for Evolutionary Economics	2009年9月	121-129 (9)	有	英語
62	本田恭子・山下良平	「農地・水・環境保全向上対策への参加条件と地域ぐるみ共同活動の実状—地域資源管理への非農家の参加が見られる兵庫県福崎町を事例に」	共著	『農村計画学会誌』第28巻、農村計画学会	2010年2月1日	345-350 (6)	有	日本語

63	森山貴仁	「保守の『新しい社会運動』—草の根保守主義団体ジョン・バーチ協会と1960年代米国市民社会」	単著	『アメリカ史評論』第27号、関西アメリカ史研究会	2009年11月	1-29 (30)	有	日本語
64	森山貴仁	「スポックの子どもたち—1940年代から60年代における育児書の子ども像と世代言説」	単著	『パブリック・ヒストリー』第7号、大阪大学西洋史学会	2010年2月	45-65 (21)	有	日本語
65	山崎貴子	「戦前期日本の大衆婦人雑誌にみる職業婦人イメージの変容」	単著	『教育社会学研究』第85集、日本教育社会学会	2009年11月1日	93-112 (20)	有	日本語
66	山崎貴子	「近代日本における『たしなみ』への関心の高まりとその変容—礼儀作法書刊行動向の分析から」	単著	『教育・社会・文化』第12号、京都大学大学院教育学研究科	2009年12月24日	21-40 (20)	無	日本語
67	山根実紀	「在日朝鮮人女性にとっての夜間中学—ライフストーリーからのアプローチ」	単著	『龍谷大学経済学論集』第49巻第1号、龍谷大学経済学会	2009年9月1日	197-218 (22)	有	日本語
68	山本昭宏	「核時代という言説空間—1960年代における大江健三郎の核意識について」	単著	『二十世紀研究』第10号、二十世紀研究編集委員会	2009年12月24日	109-130 (22)	有	日本語
69	山本昭宏	「核エネルギー言説の戦後史—原子核物理学者を中心に」	単著	『原爆文学研究』第8号、原爆文学研究会	2009年12月21日	2-15 (14)	無	日本語
70	李洪章	「『新しい在日朝鮮人運動』をめぐる対話形成の課題と可能性—『パラムの会』を事例として」	単著	『ソシオロジ』第54巻第1号、社会学研究会	2009年5月	87-103 (17)	有	日本語
71	Sandra Schaal	「『ミアスマ』と『国民の心身の健康』—戦前日本の繊維工業に於ける産業衛生と女性労働者の統制の政策をめぐって」	単著	『大原社会問題研究所雑誌』第610号、法政大学大原社会問題研究所	2009年7月25日	1-19 (19)	有	日本語
72	永吉守	「地域の記憶を文化遺産として利用する—大牟田・荒尾の事例より」	単著	『九州民俗学』第6号、九州民俗学会	2009年12月25日	34-48 (15)	有	日本語
73	Mirjam Neumeister	“Wann's des Bild net kauft, seid's verruckt: die Erwerbung von Rembrandts 'Blendung' für das Städel vor 100 Jahren”	単著	Städel-Jahrbuch. N.F., Vol. 20, Städel Museum	2009年	187-200 (14)	有	ドイツ語
74	李淑珠	「写意と写生—論陳澄波和莫内の『撐傘人物』」	単著	『台湾美術』第78期、台湾国立美術館	2009年10月1日	4-27 (24)	有	中国語

学会発表等

番号	発表者	発表題目	単 独・ 共 同 発 表 の 別	発表学会等の名称	年月日	開催地	言語	国際 会議
1	Emiko Ochiai	Love and Life of a One-Hundred-Year-Old Lady in a Seaside Village in Japan	単独	ISA Committee on Family Research Symposium on “Families and Memories”	2009年6月15-17日	Oslo, Norway	英語	○
2	Emiko, Ochiai, Aya, Abe, Takafumi, Uzuhashi, Yuko Tamiya, and Masato, Shikata	The Struggle against Familialism: Reconfiguration of the Care Diamond in Japan	共同	The Global COE Symposium on “The Political and Social Economy of Care: The Care Diamonds in Three Asian Societies from the UNRISD Project”	2009年11月23日	Kyoto University	英語	○
3	Emiko Ochiai	Care Diamonds and Welfare Regimes in East and South-East Asian Societies	単独	The ISST and UNICEF Symposium on “Who Cares for the Child?: Gender and Care Regime in India”	2009年12月7-9日	Surajkund, National Capital Region, India	英語	○
4	Emiko Ochiai	Fertility Trends and Family and Social Change in Asian Compressed Modernity	単独	The Conference on “Fertility in the History of the 20th Century: Trends, Theories, Public Discourses and Policies” (Akademia Leopoldina & Berlin-Brandenburgische Akademie (共催))	2010年1月21日	Berlin, Germany	英語	○
5	Emiko Ochiai	Fertility Trends and Family and Social Change in Asian Compressed Modernity	単独	ルール大学ポッフム東方学セミナー	2010年1月25日	Bochum, Germany	英語	○
6	伊藤公雄	近現代日本社会と「和の精神」—日本人は「集团的」なのか	単独	国際行動学会年次大会 (招待講演)	2009年10月10日	京都女子大学	日本語	×
7	Kimio Ito	Demands of TIP in Japan	単独	International Conference on Labour and Culture Among Japan and Mekong Regional Countries.	2009年11月7-8日	Kyoto, Japan	英語	○
8	Kimio Ito	Immagini su Italia in Giappone: Dal Prima-guerra Modiale ad Oggi (Keynote Adress)	単独	Conferenza Internazionale su Percezione dell'Italia nel Giappone di Oggi: Società, Immagini, Comunicazione, Società Italiana di Studi sull' Asia-Orientale e Istituto d'Italia di Waseda	2009年11月6日	Waseda University	英語	○
9	Kimio Ito	Possibility of Visual Sociology	単独	The 13th Kyoto University International Symposium, New Horizon of Academic Visual-Media Practice	2009年12月	Kyoto University	英語	○
10	Kimio Ito	When a 'Male' Reads “Shojo”	単独	Comics World and the World of Comics: Scholarship on a Global Scale	2009年12月19日	Kyoto International Manga Museum	英語	○
11	Motoji Matsuda	Local Community and Environmental Conservation: “Think Globally, Act Locally”	単独	Chiang Mai Seminar, 2010, “Communities of Becoming” in Mainland South East Asia	2010年3月7日	Faculty of Social Sciences, Chiang Mai University, Thailand	英語	○
12	太郎丸博	教理社会学・リベラル・公共性—プロ社会学は社会のために何を語りうるか	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
13	太郎丸博・阪口祐介・宮田尚子	ソシオロジと社会学評論に見る社会学の方法のトレンド1952-2008	共同	日本社会学会第82回大会	2009年10月12日	立教大学	日本語	×
14	木津祐子	長崎判牘『犯科帳』與「擬話本」—併論長崎唐通事著作採用的「擬話本」框架	単独	東アジア文化交渉学会創立総会・第1回年次大会	2009年6月27日	関西大学	中国語	○
15	木津祐子	「有」が担う存在とは—『朱子語類』が示す知識と存在	単独	日本中国語学会第59回全国大会	2009年10月24日	北海道大学	日本語	×
16	吉田純	リスク社会における「存在論的安心」の構築	単独	シンビオ社会研究会	2009年9月30日	メルパルク東京	日本語	×

17	岩井八郎	日本型福祉レジームにおける 教育の拡大の意味—ライフコース研究の理論と実証より	単独	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月11-13日	早稲田大学	日本語	×
18	稲垣恭子・野口剛・山崎貴子	近現代日本における「師弟関係」とその変容	共同	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月11-13日	早稲田大学	日本語	×
19	Kyoko Inagaki	Challenging Issues Facing Japanese School Education	単独	International Forum on Sociology of Education	2009年11月17日	Beijing Normal University, China	英語	○
20	押川文子	多層化する学校と「機会」	単独	日本南アジア学会20周年記念シンポジウム	2009年5月1日	京都大学	日本語	×
21	Fumiko Oshikawa	Education and Socio-Economic Mobility in the Long-Term Transformation of Rural India	単独	Indo-Japanese Workshop on South Asian Economy and Environment	2009年9月5日-6日	JNU, New Delhi	英語	○
22	押川文子	変動する社会と『教育の時代』	単独	日本南アジア学会第22回全国大会	2009年10月3日	北九州市立大学	日本語	×
23	Yukinori Takubo	An Overt Marker of Individual Sublimation	単独	Workshop on the Semantics of Nominalizations and Time	2010年2月16日	Paris, France	英語	○
24	Yukinori Takubo	An Overt Marker of Individual Sublimation	単独	The Semantics Tea Colloquia Series	2010年2月18日	Goettingen, Germany	英語	○
25	Yukinori, Takubo and Sunmi, Kim	Modal Questions in Korean and Japanese	共同	Center for Korean Studies Spring Colloquium Series	2010年3月29日	Hawaii, USA	英語	○
26	Mika Yokoyama	Droits des "biens" en droit japonais sans notion de biens	単独	Les modèles propriétaires au 21e siècle	2009年12月10日	Université de Poitiers, France	フランス語	○
27	若林直樹	ネットワーク組織におけるガバナンスと組織能力	単独	組織学会2010年度年次大会	2009年10月10日	早稲田大学	日本語	×
28	中本龍市・荻林直樹・中里裕美	2000年代の日本映画産業における企業間ネットワーク	共同	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
29	林晋・永井和・寺沢憲吾	文献資料研究用ツールSMART-GSと画像文字検索エンジン	共同	第1回文化とコンピューティング国際会議	2010年2月22日	京都大学	日本語	○
30	中村俊春	オランダ・フランドル絵画の17世紀	単独	「ルーヴル美術館展」講演会	2009年9月5日	京都市美術館	日本語	×
31	中村俊春	17世紀のオランダ絵画に見る親密圏の表象	単独	京都大学文学研究科・文学部国際シンポジウム「変容する親密圏／公共圏」	2009年12月5日	京都大学	日本語	○
32	水谷雅彦	バーチャルリアリティは「悪」か	単独	日本哲学会	2009年5月17日	慶應義塾大学	日本語	×
33	Hiroshi Yoshioka	Edible Signs: The World of 'Chara-Ben	単独	The 10th World Congress of Semiotics	2009年9月22日	A Coruña, Spain	英語	○
34	安里和晃	包摂と排除のアポリアー多文化状況でのエスニック・アイデンティティ	単独	関西社会学会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
35	安里和晃	介護のグローバル化と受け入れ体制に関する国際比較	単独	日本語教育学会	2009年6月13日	愛知学院大学	日本語	×
36	安里和晃	ケアの国際化と日本—インドネシア人介護労働者の視点から	単独	朝日・大学パートナーズシンポジウム「Who Cares 誰が私たちの面倒を見るの?—介護現場のいま」	2009年6月20日	龍谷大学	日本語	×
37	安里和晃	看護・介護のグローバル化と日本の位置づけ—互恵的な人材の受け入れは可能か	単独	国際公務労連・ユニオンネットワークインターナショナル共同セミナー「国際移住とグローバルユニオン」	2009年6月25日	市ヶ谷	日本語	×
38	Wako Asato	Japanese Experience in Elder Care: A Collaborative Research Report	単独	2009 Mansfield Conference, Methuselah's Challenge: Ageing in Asia	2009年9月24日	University of Montana, Montana, USA	英語	○
39	Wako Asato	Narrowing the Gap: Migrants at Home, Institutions and Marriage Migrants in Taiwan	単独	Conference on Transnational Mobilities for Care: State, Market and Family Dynamics in Asia	2009年9月11日	National University of Singapore, Singapore	英語	○
40	森本一彦	先祖祭祀と女性	単独	北京外国語大学日本学研究センター日本学総合講座	2009年6月18日	北京外国語大学	日本語	○

41	森本一彦	先祖祭祀と家の確立	単独	京都・宗教系大学院連合第7回「仏教と一神教」研究会	2009年7月30日	大谷大学	日本語	×
42	森本一彦	北海道移住村の母村交流—新十津川町の事例	単独	日本民俗学会第61回大会	2009年10月4日	國學院大学	日本語	×
43	森本一彦	人の神格化	単独	京都大学文学研究科GCOE・ソウル大学日本研究所国際学術交流ワークショップ	2009年7月21日	京都大学	日本語	○
44	Kazuhiko Morimoto	Family Studies in Japan: Focusing on Ie	単独	GCOE International Conference on “Family and Intimacy in Asia”	2009年11月23日	京都大学	英語	○
45	青山薫・清末愛砂	「高学歴ワーキングプア」ワークショップ	共同	日本女性学会30周年大会	2009年6月27日	お茶の水女子大学	日本語	×
46	青山薫	グローバル化を生きる—女性の移住「性労働」と人身取引禁止動向	単独	同時代史学会定例会	2009年7月11日	立教大学	日本語	×
47	東優子・鍵谷いづみ・青山薫・要友紀子・八木香澄・金井愛子	サテライトシンポジウム8—セクスイワーカーのいるまち2009	共同	第23回日本エイズ学会	2009年11月27日	名古屋国際会議場	日本語	×
48	青山薫	「子どもの性の商品化を止められるか？」シリーズ「なぜ少女は街へ行ったのか」	単独	ポラリスプロジェクト日本セミナー	2010年1月9日	東京都港区男女共同参画センター	日本語	×
49	青山薫	グローバル化と女性の移住—複合差別を踏み台にして	単独	世界社会フォーラム首都圏「ジェンダーの視点からオルタナティブ社会を考える」分科会	2010年1月24日	在日本韓国YMCA	日本語	×
50	青山薫・尾辻かな子	ジェンダーとセクシュアリティ—婚姻血縁家族制度と生産中心主義を離れて	共同	オルタキャンパス「OPEN」<多様な生を保障する「連帯社会」のために>	2010年3月27日	ピープルズ・プラン研究所	日本語	×
51	赤枝香奈子	日本とタイにおける同性間の親密な関係の国際比較	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2008年度研究成果報告会	2009年4月7日	京都大学	日本語	×
52	今田絵里香	人文社会科学分野における次世代女性研究者育成—京都大学女性研究者支援センター調査から	単独	日本教育学会第68回大会	2009年8月28日	東京大学	日本語	×
53	今田絵里香	1950年代の少女雑誌文化における戦後ジェンダー秩序の形成	単独	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月12日	早稲田大学	日本語	×
54	今田絵里香・江南健志・登谷美穂子	女性研究者のワーク・ライフ・バランス（1）—京都大学女性研究者支援センター就労形態調査から	共同	日本社会学会第82回大会	2009年10月12日	立教大学	日本語	×
55	今田絵里香	1950年代の少女雑誌とジェンダー	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月16日	京都大学	日本語	×
56	金戸幸子	首藤明和・落合恵美子・小林一穂編著『分岐する現代中国家族（日中社会学叢書）』明石書店、コメンテーター	単独	日中社会学会第21回大会書評セッション	2009年6月7日	名古屋大学	日本語	○
57	金戸幸子	1990年代之後在台日本人的動態與變貌 (Dynamism and Change in the Japanese Community in Taiwan since the 1990s)	単独	京都大学・国立台湾大学「東アジア社会学国際学術検討会」	2009年7月24日	京都大学	中国語	○
58	金戸幸子	1945年以降の八重山と台湾	単独	台湾史研究会 第13回現代台湾学術研究討論会ミニ・シンポジウム	2009年9月5日	関西大学	日本語	×
59	金戸幸子	境界とジェンダーの視点から問い直す東アジアの近代と女性の移動—八重山女性の植民地台湾への〈女中〉出稼ごと職業移動の事例から	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月12日	立教大学	日本語	×
60	Takeshi Kojima	The International Circumstances of Stem Cells in the World and Japan	単独	Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia,” The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月21日	京都大学	英語	○

61	Tomohisa Hirata	The Notion of Equality and the Denial of Family in the Marquis de Sade's Discourse	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月21日	京都大学	英語	○
62	日下涉	フィリピン市民社会における「道徳的対立」の継続と変容—アロヨ政権下における中間層と貧困層の「我々／彼ら」意識に着目して	単独	東南アジア学会第81回大会	2009年6月6日	京都大学	日本語	×
63	日下涉	フィリピン市民社会における「国民」の分断—二重公共圏のヘゲモニー闘争	単独	フィリピン研究会全国フォーラム	2009年7月12日	早稲田大学	日本語	×
64	Wataru Kusaka	Governing Informalities: Street Vendors and Social Order Making in Metro Manila	単独	慶應義塾大学 GCOE-CGCS 国際共同シンポジウム	2009年11月22日	慶應義塾大学	英語	○
65	Rajkai Zsombor Tibor	対照台湾与日本の家庭社会学研究—指出一些概念上的区别	単独	京都大学・台湾大学・東アジア社会学国際学術検討会	2009年7月25日	京都大学	中国語	○
66	Rajkai Zsombor Tibor	Paradigm Shifts in Non-Western Sociological Textbooks?: Taking Hungary, China, Taiwan and Japan as Case Studies	単独	アメリカ社会学会	2009年8月11日	Hotel Hilton, San Francisco, USA	英語	○
67	Rajkai Zsombor Tibor	家族社会学テキストにおける「パラダイム転換」問題—ハンガリー、中国、台湾、日本を事例として	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
68	ライカイ・ジョンボル	社会主義近代化に伴う「空虚な個人化」問題—ハンガリーを事例として	単独	京都大学文学研究科グローバルCOEプログラム「多元的近代」共同研究会	2009年10月31日	京都大学	日本語	×
69	Rajkai Zsombor Tibor	Discourse and Family: How Textbooks are Written in the Field of Family Sociology?	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月22日	京都大学	英語	○
70	Rajkai Zsombor Tibor	非西欧文化圏における家族・親密圏の理論的概念の構築—東アジアと東欧における知識社会的フィールドワーク研究	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月16日	京都大学	日本語	○
71	片田孫朝日	ジェンダー・ブラインドー子ども主体の権力論からみる児童中心主義の問題	単独	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月12日	早稲田大学	日本語	×
72	Hyunsun Kim	Hanryu and Family: The Image of Otherness in the Korean Culture Wave in Japan	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月22日	京都大学	英語	○
73	坪田＝中西美貴	統治の浸透性の不均衡さがもたらすもの—台湾先住民の植民統治経験から	単独	日本台湾学会第11回学術大会	2009年6月6日	日本大学	日本語	×
74	坪田＝中西美貴	日本統治期の台湾先住民社会における公共圏と親密圏におけるジェンダー—「シロハンケチ」を手がかりとして	単独	ジェンダー史学会第6回年次大会	2009年11月29日	立教大学	日本語	×
75	西川知亨	初期シカゴ学派の総合的社会認識の方法論的含意	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
76	片岡千代子・山口健一	「地域」に根ざした「共生」の民族まつり	共同	京都大学文学研究科GCOE・ソウル大学日本研究所国際学術交流ワークショップ	2009年7月21日	京都大学	日本語	○
77	Kenichi Yamaguchi	A Case Study of the Communication Mode between Zanichi-Koreans and Japanese	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月21日	京都大学	英語	○

78	山口健一	在日朝鮮人-日本人間のコミュニケーション様式の事例研究	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月23日	京都大学	日本語・韓国語	○
79	朝田佳尚	監視カメラの社会的機能—現代社会において監視カメラが日常化するのとはなぜか	単独	日本社会病理学会第25回大会	2009年9月27日	國學院大學	日本語	×
80	朝田佳尚	防犯カメラの導入と廃棄の経緯から見る地域社会の変容と住民の実践—三重県南部熊野地域の事例から	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
81	Yoshitaka Asada	Reorganization of Rural Society and Possibility of Communitality: Based on a Process of Installing and Forgetting Surveillance Cameras at a Farm Stand	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月21日	京都大学	英語	○
82	芦田裕介	農業機械の普及過程におけるメーカー販売員と農家の相互関係についての考察—岡山県津山市の事例から	単独	日本村落研究学会第57回大会	2009年11月1日	京都府綾部市	日本語	×
83	有田恵・大石高典・内田由紀子・平石界	研究者のウェルビーイング—対人関係がパフォーマンスと精神健康に与える影響	共同	京都大学文学研究科グローバルCOプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2008年度研究成果報告会	2009年4月6日	京都大学	日本語	×
84	平石界・近藤(有田)恵・大石高典・内田由紀子	若手研究者のウェルビーイング 研究室内外の人間関係はどう影響するのか?	共同	日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合	2009年10月11日	大阪大学	日本語	×
85	石岡学	1920年代における中学生・女学生のスポーツとジェンダー—新聞報道の表象分析から	単独	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月12日	早稲田大学	日本語	×
86	一條洋子	コミュニティー主体の資源管理の可能性と課題—ウガンダ、マビラ森林保護区の事例から	単独	日本アフリカ学会第46回学術大会	2009年5月24日	東京農業大学	日本語	×
87	一條洋子	タンザニア農村における労働慣行の変容と農家の生計戦略	単独	東南アジアの自然と農業研究会第143回研究会	2009年10月30日	京都大学	日本語	×
88	内田由紀子	講演会「漂流する若者たち—日本社会における対人関係の結び方とこころの健康」	単独	NPO法人高槻オレンジの会	2009年6月7日	高槻市	日本語	×
89	内田由紀子	講演会「文化とこころの関係」	単独	京都府立盲学校メンタルヘルス職員研修会	2009年7月23日	京都市	日本語	×
90	内田由紀子・平石界	子どもを育てることの 普遍性と特殊性—文化と進化とこころの未来II	共同	日本心理学会第73回大会	2009年8月28日	立命館大学	日本語	×
91	平石界・近藤(有田)恵・大石高典・内田由紀子	若手研究者のウェルビーイング 研究室内外の人間関係はどう影響するのか?	共同	日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合同大会	2009年10月11日	大阪大学	日本語	×
92	Takanori Oishi	Family Structure, Residential Groups, and Mate Preferences among the Baka Hunter-Gatherers and the Bakwile Fisher-Farmers of Cameroon: Toward a Long-Term Comparative Research of Population Dynamics	単独	2010 Annual Meeting of Society for Cross Cultural Research	2010年2月18日	Albuquerque Marriot, Albuquerque, NM, USA.	英語	○
93	Takanori Oishi	Family Structure, Residential Groups, and Mate Preferences among the Baka Hunter-Gatherers and the Bakwile Fisher-Farmers of Cameroon: Toward a Long-Term Comparative Research of Population Dynamics	単独	Preconference Workshop of SCCR (Society for Cross-Cultural Research) Annual Meeting 2010: "Recent Research among Congo Basin Hunter-Gatherers and Farmers"	2010年2月17日	University of New Mexico, Albuquerque, NM, USA.	英語	○
94	大石高典・Evariste Fongnzossie	カメルーン東南部における農耕民/狩猟採集民の環境利用と植生動態—植生をマーカーにした人為かく乱の質の評価に向けて	共同	日本熱帯生態学会第19回年次大会	2009年6月21日	大阪市立大学	日本語	×
95	Takanori Oishi	Evolution of Fishing and Ichthyophagy in Inland African Tropical Forest: From Ethno-Ichthyology of the Bakwile Farmers and its Preliminary Comparison to the Baka Hunter-Gatherers, South-East Cameroon	単独	International Commission on the Anthropology of Food, 28th Annual Conference	2009年6月1日	Kriti, Greece	英語	○
96	大越香江	京大病院女性医師アンケート結果報告および今後の方針	単独	シンポジウム「女性医師支援からすべての医師のワークライフバランスへ」	2009年5月30日	京都大学芝蘭会館別館	日本語	×

97	大越香江	女性消化器外科医が勤務を続けていくことは可能か	単独	京都府医師会勤務医部会総会	2010年3月10日	京都市	日本語	×
98	大越香江・久保肇・高木秀和・細木久裕・肥田侯矢・姜貴嗣・田中英治・河田健二・野村明成・小濱和貴・長山聡・伊丹淳・岡部寛・坂井義治	京都大学医学部附属病院における女性医師の現状と勤務継続のための環境	共同	第71回日本臨床外科学会総会	2009年11月20日	国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都	日本語	×
99	大西広・吾買尔江・艾山	経済問題としての中国民族問題	共同	中国経済学会第八回全国大会	2009年6月21日	大阪経済大学	日本語	×
100	岡田丈祐	90年代以降における大卒労働市場の構造変動	単独	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月13日	早稲田大学	日本語	×
101	Ernani Oda	Claiming a Faraway Home: Japanese Brazilians' Politics of Memory in Kobe, Japan	単独	International Sociological Association, Research Committee 21 (ISA-RC21) Sao Paulo Conference	2009年8月24日	Centro Cultural Sao Paulo, Brazil	英語	○
102	織田暁子	福井県における男女共同参画と家族	単独	日本ジェンダー学会第13回大会	2009年9月13日	福井市地域交流プラザ	日本語	×
103	越智正樹	八重山戦後開拓集落と母村との関係の変容	単独	日本村落研究学会・関西地区研究会	2009年8月29日	龍谷大学	日本語	×
104	Wumaierjiang Aishan	The Economic Tasks Facing Chinese Minority: The Case of Uyghur	単独	The 4th Forum of the World Association for Political Economy	2009年5月30日	Paris, France	英語	○
105	郝洪芳	結婚によって国際移動をした中国女性の移動要因と人生—日本人と結婚した中国女性の調査事例から見る	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月12日	立教大学	日本語	×
106	加藤源太	ネットワーク分析を用いたヘルスケア研究の可能性	単独	医療社会学研究会関西定例会	2009年6月20日	龍谷大学	日本語	×
107	加藤源太	ハーバード大学・クリスタキス研究グループのネットワークデータ分析について	単独	ネットワーク社会学研究会	2009年8月29日	鹿児島大学	日本語	×
108	Yusuke Kawamura	Political Liberalization in 1970s' Egypt	単独	KIAS/京都大学グローバルCOE「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」イニシアティブ1・東京外国語大学科学研究費基盤(A)共催国際ワークショップ“Globalization and Socio-Political Transformation: Asian and the Middle Eastern Dimension”	2009年7月31日	京都大学	英語	×
109	川本彩花	芸術至上主義の社会学—〈ベートーヴェン〉にみる芸術と近代	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
110	川本彩花	近代の音楽／音楽の近代—ベートーヴェンを事例とした音楽社会学の試み	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」全体研究会(京都フランス音楽アカデミー実行委員会共催)	2010年3月29日	京都大学芝蘭会館	日本語	×
111	中村悦大・城戸英樹	市町村合併の研究—合併協議会の成否は何によって決まるのか	共同	日本選挙学会2009年度研究会	2009年5月14日	同志社大学	日本語	×
112	Hideki Kido	Public Policy under the Decentralization Reform in Japan: Public Policy Provision at Cities in Japan	単独	2009 Canadian Asian Studies Association East Asian and South Asian Councils Joint Conference	2009年10月11日	Pinnacle Marriott Hotel, Vancouver, Canada	英語	○
113	木村至聖	炭鉱社会の経験ととらえなおす(3)—記憶の公共化における地域社会とNPOの重層的関係	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
114	木村至聖	炭鉱の島をめぐる記憶の再生—「軍艦島」端島炭鉱を事例として	単独	シンポジウム「日本とウェールズにおける炭鉱の記憶—地域再生へのアーカイブズと社会教育の役割」	2009年8月7日	アルテピアッツァ美唄	日本語	×

115	Shisei Kimura	The Regeneration of Memory: A Case Study of Gunkanjima (Hashima Colliery)	単独	Regenerating the Coalfields: History and Education in Southe Wales and Japan	2009年9月10日	University of Swansea, UK	英語	○
116	倉持充希	ブッサン作《羊飼いの礼拝》に関する一考察—デューラーの版画に基づく「新奇な」主題表現への志向	単独	美術史学会第62回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
117	近藤正基	ドイツ福祉レジームと労働協約—1970年代後半以降の産業労働協約による福祉供給を中心に	単独	日本行政学会研究大会	2009年5月10日	広島大学	日本語	×
118	近藤正基	福祉レジームの漸進的变化	単独	日本比較政治学会第12回研究大会	2009年6月28日	京都大学	日本語	×
119	高誠晩	占領と大量虐殺における空間的変容—济州島を事例として	単独	第13回戦争遺跡保存全国シンポジウム	2009年8月9日	松本市	日本語	×
120	高誠晩	大量虐殺の言説における「言説の政治」に関する研究—济州4・3事件の犠牲者審議・決定を事例として	単独	第82回日本社会学会大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
121	高誠晩	紛争社会の空間変容—1945年前後の济州島を事例として	単独	第269回朝鮮近現代史研究会	2009年11月8日	神戸青丘文庫	日本語	×
122	Kenta Sakanashi	The Use of Baka Pygmy Labor by Bantu Farmers: A Case Study of Cacao Production in Southern Cameroon	単独	The 39th Annual Conference of the Society for Cross-Cultural Research	2010年2月17-20日	Albuquerque, New Mexico, U.S.A	英語	○
123	Kenta Sakanashi	Cacao Production and the Use of Forest Resources in Southern Cameroon	単独	International Workshop Biological Conservation and Local Community's Needs-Lesson from Field Studies on Nature-Dependent Societies,	2009年2月7日	Yaounde, Cameroon	英語	○
124	佐藤夏樹	1975年投票権法改正と「スパニッシュ・スピーキング」—バイリンガル投票を求めて	単独	京都大学現代史研究会	2009年7月18日	芝蘭会館	日本語	×
125	佐藤夏樹	スペイン語による投票を—1975年投票権法改正をめぐって	単独	日墨交流400周年記念シンポジウム第1回	2009年8月1日	南山大学	日本語	×
126	佐藤夏樹	投票権法改定と「ヒスパニック」組織	単独	西洋史読書会大会	2009年11月3日	京都大学	日本語	×
127	Shibata, Haruka, Tuukka Toivonen, and Junya Tsutui	Is There a Plan B? How Transitioning Students at Japanese Universities Perceive Risks in Working Life and How They Plan to Manage Them	共同	The SCARR Conference, Managing the Social Impacts of Change from a Risk Perspective	2009年4月17日	Beijing Normal University, China	英語	○
128	柴田悠	コンビニエンスストアと「圧縮された近代」—一定量的の国際比較と事例研究から	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
129	Haruka Shibata	Compressed Modernity and Social Policy: A Cross-National Time-Series Analysis on Western and Asian Countries	単独	International Symposium on East Asian Sociology	2009年7月24日	Kyoto University	英語	○
130	Haruka Shibata	The Gap between Social Policy Modernization and Lifestyle Modernization in Compressed Modernity: Cross-national Time-series Analyses of Social Spending and Total Fertility Rate on 30 Western and Asian Countries, 1990-2007	単独	Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia,” The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月22日	Kyoto University	英語	○
131	Kenta Sakanashi	The Use of Baka Pygmy Labor by Bantu Farmers: A Case Study of Cacao Production in Southern Cameroon	単独	39th Annual Conference of the Society for Cross-Cultural Research	2010年2月17日	Albuquerque, New Mexico, U.S.A	英語	○
132	車愛順・高橋 顕也	オンライン・コミュニケーションにおける「世論」と公共圏の分化をめぐる日韓比較調査	共同	京都大学文学研究科グローバルCOE拠点プログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2008年度研究成果報告会	2009年4月7日	京都大学	日本語	×
133	車愛順・高橋 顕也	インターパーソナル・コミュニケーションを通じた潜在的公共圏の形成と維持の研究	共同	京都大学文学研究科グローバルCOE拠点プログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月14日	京都大学	日本語	×
134	Janusz Mytko	第三次桂太郎内閣の成立と大正初期の政治危機について	単独	2009年度読史会大会	2009年11月3日	京都大学	日本語	×
135	周東夏希	「内鮮一体」プロパガンダと帝国の文化政策—朝鮮映画製作株式会社と「朝鮮海峡」	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×

136	周東夏希	映画国策の遂行に関わる諸力—雑誌の言説と映像の分析から	単独	朝鮮史研究会2009年6月例会関西部会	2009年6月27日	河合塾大阪校	日本語	×
137	周東夏希	植民地末期朝鮮映画の「芸術性」言説	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月23日	京都大学	日本語	×
138	銭廣承平	笑い構造に関する考察—間身体的な対象認識として	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
139	孫・片田晶	実践のコミュニティにおける在日朝鮮人3世代のエスニック・アイデンティティの展開—「韓学同京都」の活動実践から	単独	関西社会学会大会プログラム第60回	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
140	孫・片田晶	現代世代の在日コリアン学生の就職活動における「差別」と「アイデンティティ」の状況	単独	マイノリティ・ユース・エンバワメントと社会運動に関する会議	2009年10月17日	テンプル大学日本校三田キャンパス	日本語	×
141	孫・片田晶	「置き去りにされた街」ウトロの歴史・運動・コミュニティ	単独	京都大学文学研究科GCOE・ソウル大学日本研究所国際学術交流ワークショップ	2009年7月21日	京都大学	日本語	×
142	孫・片田晶	「在日である自己」をめぐるコミュニケーションの現在—「就職差別」の潜在化と企業への自己提示の模索	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月23日	京都大学	日本語	×
143	高橋顕也・車愛順	オンライン・コミュニケーションにおける「世論」と公共圏の分化をめぐる日韓比較調査	共同	京都大学文学研究科グローバルCOE拠点プログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2008年度研究成果報告会	2009年4月7日	京都大学	日本語	×
144	高橋顕也・車愛順	インターパーソナル・コミュニケーションを通じた潜在的公共圏の形成と維持の研究	共同	京都大学文学研究科グローバルCOE拠点プログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月14日	京都大学	日本語	×
145	Rio Takeuchi	An Analysis of the Political Discussion Sansuijin Keirin Mondo by Nakae Chomin: With Special Reference to the Failure of Communication between the Three Sages	単独	Graduate School of Contemporary Asian Studies Seminar	2009年8月11日	University of Turku, Finland	英語	○
146	Rio Takeuchi	The Creation of Japanese via the West: The Discussion on Inaka Shinshi (Country Gentleman) by Tokutomi	単独	East-West (Re) Negotiations: Popular	2009年12月10日	University of Tampere, Finland	英語	○
147	竹内里欧	公共圏の構築と変容—社交団体交詢社の分析を中心に	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
148	竹内里欧	徳富蘇峰の「田舎紳士」論再考—L. Greenfeldのナショナリズム論を補助線に	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
149	竹内里欧	フィンランドにおけるナショナル・アイデンティティの構築と公共圏の再編—A. Kemiläinenのナショナリズム論の検討を中心に	単独	京都大学文学研究科グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月17日	京都大学	日本語	×
150	田中亜以子	なぜ「相互オーガズム」は規範化されたのか?—1920～50年代の夫婦間セックスをめぐる言説に着目して	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
151	Yuki Tsuji	Representing the Social: Gender and Representation in Japan in the Age of Neo-liberalism and Gender Mainstreaming	単独	2009 Annual Conference of American Political Science Association	2009年9月6日	Convention Centre, Toronto, Canada	英語	○
152	Yuki Tsuji	The Same Idea, Different Implications?: A Comparative Analysis on the Promotion of Home Care Policies in Japan and Ontario, Canada.	単独	2009 Annual Conference of Canadian Asian Studies Association	2009年10月11日	Pinnacle Marriott Hotel, Vancouver, Canada	英語	○
153	戸江哲理	説明促し連鎖—会話のなかの親アイデンティティ	単独	エスノメソドロジー研究のフロンティア—ケアと教育の現場から (シンポジウム)	2010年1月10日	奈良女子大学	日本語	×
154	戸梶民夫	公共性の再編成と不可視化する「構造的弱者」—在阪性的少数者団体におけるゲイ男性とトランスジェンダーの分断の事例から	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月16日	京都大学	日本語	×

155	Natsuka Tokumaru	Wiesner's Epistemological Position as a Reformulation of Menger's Empiricism	単独	The 22nd Conference of the History of Economic Thought Society of Australia	2009年7月17日	Perth, Australia	英語	○
156	中山大将	権太庁中央試験所の研究開発と権太社会への啓発普及—1930年代の権太拓殖における科学の動員	単独	日本農業史学会2010年度研究報告会個別報告	2010年3月26日	京都大学	日本語	×
157	成田健太郎	詠讚書體的韻文體領域「勢」及其周邊	単独	「中國語言文學與社會文化」研究生國際學術研討會	2009年7月6日	南京大学、中国	中国語	○
158	成田健太郎	初唐以前の書訣について	単独	書論研究会大会	2009年8月9日	白沙村莊橋本関雪記念館	日本語	×
159	西川純司	都市における公／私の境界線をめぐる政治—東京・京都におけるコンビニエンスストアの事例から	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
160	Junji Nishikawa	Sociological Consideration of Crime Prevention Activities by Convenience Stores	単独	International Symposium on East Asian Sociology between Kyoto University and National Taiwan	2009年7月24日	京都大学	英語	○
161	Junji Nishikawa	Inclusion and Exclusion in the Urban Space: A Case Study of Convenience Stores in Modern Japan	単独	2009 ISA-RC21 Sao Paulo Conference: Inequality, Inclusion and the Sense of Belonging	2009年8月25日	Sao Paulo, Brazil	英語	○
162	西川純司	ガラス技術の受容に関する歴史社会学的考察—近代住宅を事例として	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
163	Junji Nishikawa	Family and Glass Technology in the Industrial Society: The Image of the Housewife and Glass Window	単独	Kyoto University Global COE Program "Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia," The 2nd Next-Generation Global Workshop	2009年11月21日	京都大学	英語	○
164	西川純司	地域社会におけるCPTEDの展開をめぐる調査—地域住民、建築家、地方自治体による受容の過程と実践から	単独	京都大学文学研究科グローバルCOE拠点プログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2009年度研究成果報告会	2010年2月17日	京都大学	日本語	×
165	西嶋亜美	ドラクロワ作《墓地のハムレットとホレーシオ》—フランスにおけるシェークスピア受容の観点から	単独	美術史学会西支部例会	2009年9月19日	京都工芸繊維大学	日本語	×
166	河合淳子・野口剛	日本人大学生の海外留学に関する実証的研究—留学志向の三層構造と大学における国際交流の推進	協働	日本比較教育学会第45回大会	2009年6月28日	東京学芸大学	日本語	×
167	野口寛樹	NPOにおける理事兼任の探索的研究	単独	組織学会2009年度年次大会	2009年6月6日	東北大学	日本語	×
168	野口寛樹	行政から見るNPOに求めるものとは—行政サービス供給多様化の視点から	単独	非営利法人研究学会第13回大会	2009年9月27日	名古屋大学	日本語	×
169	Hiroki Noguchi	Interorganizational Relationships and Survival Management in Japanese NPO	単独	The 6th ISTR Asia and Pacific Regional Conference	2009年11月2日	The Howard International House, Taiwan	英語	×
170	野口寛樹	NPO法人の目指すものとは—京都府NPO法人におけるミッションのテキストマイニング	単独	日本NPO学会第12回年次大会	2010年3月13日	立命館大学	日本語	×
171	桜井政成・小田切康彦・野口寛樹・久保友子	NPO研究のトレンドを探る—国内外3学術誌掲載論文のメタ分析から	共同	日本NPO学会第12回年次大会	2010年3月14日	立命館大学	日本語	×
172	濱西栄司	東南北アジアの福祉レジームと社会紛争	単独	京都大学グローバルCOEプログラム「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」2008年度研究成果報告会	2009年4月6日	京都大学	日本語	×
173	濱西栄司・樋口拓朗	Japanese Youth Movements around 2008 G8 summit	共同	関西日仏学館シンポジウムJapan-France: Youth Portraits	2009年5月27日	関西日仏学館	日本語	○
174	Eiji Hamanishi	New Global Movements around G8 Summits in Japan	単独	東アジアネットワーク会議	2009年10月9日	成城大学	英語	○
175	林由華	複雑述語を形成する動詞の形態論的特徴—琉球語宮古諸方言を中心に	単独	関西言語学会第34回大会	2009年6月6日	神戸松蔭女子学院大学	日本語	×

176	Fiddick, L., Lee, S., Oda, R., Brase, G., Tamura, R., and Hiraishi, K	Reason and the Passions are not Opposed: They are Domain-Specific	共同	Human Behavior and Evolution Society, The 21st Annual Meeting	2009年5月31日	California State University, USA	英語	○
177	Shikishima, C., Ozaki, K., Hiraishi, K., Sasaki, S., and Ando, J	Genetic and Environmental Factors Contributing to Educational Attainment in Japanese Society	共同	The 39th Annual Meeting of the Behavior Genetics Association	2009年6月20日	Minneapolis, USA	英語	○
178	Hayashi, Yuka, Thomas Pellard, Yukinori Takubo, Tomoyuki, Kubo, and Yosuke, Igarashi	The Tone System of Ikema Ryukyuan	共同	International Workshop on The History and Reconstruction of Japanese Accent	2009年9月4日	INALCO-CRLAO, Paris, France.	英語	○
179	内田由紀子・平石界	子どもを育てることの 普遍性と特殊性—文化と進化とこころの未来II	共同	日本心理学会第73回大会	2009年8月28日	立命館大学	日本語	×
180	平石界	実験経済ゲームにおける個人差と遺伝・環境	単独	日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合同大会	2009年10月12日	大阪大学	日本語	×
181	平石界・近藤(有田)恵・大石高典・内田由紀子	若手研究者のウェルビーイング 研究室内外の人間関係はどう影響するのか?	共同	日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合同大会	2009年10月11日	大阪大学	日本語	×
182	平石界・清水和巳	今日は勝ったから奢ってやる—コストリーニングナルとしての“ギャンブル”	共同	日本人間行動進化学会第2回大会	2009年12月12日	九州大学	日本語	×
183	丹羽雄輝・本間 淳・平石界・小田亮	鏡は人を利他的にするのか?	共同	日本人間行動進化学会第2回大会	2009年12月12日	九州大学	日本語	×
184	小野宙樹・平石界・本間 淳・小田亮	社会交換状況における記憶のバイアス	共同	日本人間行動進化学会第2回大会	2009年12月12日	九州大学	日本語	×
185	小田亮・平石界・福川康之・福地剛志・松本晶子	利他性の個人差には何が影響しているのか?	共同	日本人間行動進化学会第2回大会	2009年12月12日	九州大学	日本語	×
186	中村敏健・池田功毅・平石界・長谷川寿一	ネガティブ刺激への注意バイアスと不安—嫌悪条件付けを用いた実験	共同	日本人間行動進化学会第2回大会	2009年12月12日	九州大学	日本語	×
187	Shikishima, C., Yamagata, S., Hiraishi, K., Ozaki, K., and Ando, J	Syllogism Solving as a Predictor of General Intelligence	共同	International Society for Intelligence Research, The 10th Annual Conference	2009年12月18日	Madrid, Spain	英語	○
188	福田順	外国人株主が日本企業の従業員数の変動に与える影響	単独	社会政策学会第118回大会	2009年5月24日	日本大学	日本語	×
189	福田順	有子・デュアル・キャリア・カップルの実態とその条件—親世代の育児支援が女性の就業に与える影響の実証分析	単独	経済理論学会第57回大会	2009年11月22日	東京大学	日本語	×
190	伏見裕子・伏見能成	香川県伊吹島における出産の近代化	共同	2009年人文地理学会大会	2009年11月8日	名古屋大学	日本語	×
191	本田恭子・山下良平	農地・水・環境保全向上対策への参加条件と地域ぐるみ共同活動の展開傾向	共同	日本農村計画学会2009年度秋期大会	2009年9月12日	京都市	日本語	×
192	本田恭子	集落自治組織による地域資源管理の実態と課題—福井県若狭町鳥羽地区における獣害対策と農業用水路管理を事例に	単独	第59回地域農林経済学会大会	2009年10月25日	高崎市	日本語	×
193	本田恭子	混住化農村における資源管理体制への非農家の参加状況とその位置付けに関する考察—兵庫県福崎町の農業用排水路とため池の管理を事例に	単独	日本村落研究学会第57回大会	2009年11月1日	綾部市	日本語	×
194	前川直哉	「ゲイ・コミュニティ」への希求—大正期・性欲学雑誌の読者投稿から	単独	日本解放社会学会第25回大会	2009年9月6日	長崎ウエスレヤン大学	日本語	×
195	前川直哉	MとW—「女性的な男性同性愛者」イメージの生成	単独	クィア学会第2回大会	2009年10月18日	津田塾大学	日本語	×

196	森雅子	一個女人的影—周作人の文学之路的起点（或る女性の影—周作人の文学的出發）	単独	「中國語言文學與社會文化」研究生國際學術研討會	2009年7月5-9日	南京大学、中国	中国語	○
197	森山貴仁	1960年代アメリカ市民社会と個人化—草の根保守主義団体<ジョン・バーチ協会>を中心に	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
198	Takahito Moriyama	Grassroots Conservatives and American Civic Society in the 1960s: The Rise and Fall of the John Birch Society（1960年代の米国市民社会と草の根保守主義—ジョン・バーチ協会を中心に）	単独	アメリカ研究者の集い2009	2009年9月9日	国際文化会館	英語	○
199	矢頭英理子	「モダン」女性像の流行—大正末から昭和初期の同時代女性像の考察	単独	美術史学会西支部例会	2010年3月20日	神戸大学	日本語	×
200	安井大輔	ディアスポラ・コミュニティにおけるクレオール料理—沖縄・日系南米接触領域のエスニシティ	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
201	稲垣恭子・野口剛・山崎貴子	近現代日本における「師弟関係」とその変容	共同	日本教育社会学会第61回大会	2009年9月13日	早稲田大学	日本語	×
202	山根実紀	在日朝鮮人女性との関係性を乗り越える識字実践—京都・九条オモニ学校を事例として	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月22日	京都大学	日本語	○
203	山本耕平	アクターネットワーク理論の存在論的含意とその問題点—批判的実在論の観点から	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
204	李洪章	「ダブル」と在日朝鮮人である「私」の関係性—当事者性と非当事者性のはざままで	単独	日本オーラル・ヒストリー学会2009年度・第5回ワークショップ	2009年7月4日	上智大学	日本語	×
205	李洪章	朝鮮籍者の生存戦略—管理とそれに対する主体的意味づけ	単独	立命館大学GCOE「生存学」創成拠点・院生プロジェクトワークショップ	2009年11月28日	立命館大学	日本語	×
206	李洪章	在日朝鮮人青年のナショナルリティとエスニシティ—朝鮮籍をてがかりに	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月22日	京都大学	日本語	○
207	和崎光太郎	明治後期における「青年期」の問題化—雑誌『児童研究』を中心に	単独	日本教育学会第68回大会	2009年8月28日	東京大学	日本語	×
208	和崎光太郎	帝国成立期における浮田和民の再検討—「個人」と「国家」の関係を中心に	単独	日本思想史学会2009年度大会	2009年10月14日	東北大学	日本語	×
209	井上博登・西牟田真希・木村至聖	炭鉱社会の経験をとらえなおす（1）—長崎市高浜町における端島・高島炭鉱閉山後の生業の変容と対応	共同	関西社会学会第60回大会	2009年5月24日	京都大学	日本語	×
210	井上博登	九州における炭鉱コミュニティ・生活・記憶（1）—端島炭鉱「軍艦島」の生活	単独	日本とウェールズにおける炭鉱の記憶 地域再生へのアーカイブズと社会教育の役割	2009年8月7日	アルテピアッツァ美唄、美唄市	日本語	○
211	Hiroto Inoue	A Study of Life at Hashima Colliery	単独	Regenerating the Coalfields, History and Education in South Wales and Japan	2009年9月11日	Swansea University, UK	英語	○
212	宇都宮めぐみ	朝鮮・満洲旅行と「帝国の視線」—同志社女学校専門学部の1925年～1930年旅行に着目して	単独	国際日本学研究会第3回国際学術大会	2009年9月5日	高麗大学校、韓国	日本語	○
213	Tsuyoshi, Ono and Iwasaki, Shoichi	Investigating Past Experience and the Current State through Life Narratives	共同	The 19th Japanese/Korean Linguistics Conference	2009年11月13日	University of Hawaii, Manoa, USA	英語	○
214	川田耕	近世日本の演劇と共同性の想像	単独	日本演劇学会2009年度全国大会	2009年6月27日	大阪市立大学	日本語	×
215	川田耕	許鞍華にみる、国家と精神の変貌	単独	日本社会学会第82回全国大会	2009年10月11日	立教大学	日本語	×
216	金泰植	反共映画における「在日朝鮮人」—植民地主義、記憶、ジェンダー	単独	日韓次世代研究交流会「記憶と表象の政治」	2009年6月15日	ソウル大学、韓国	朝鮮語	○
217	金泰植	1970年代韓国映画における「在日朝鮮人」	単独	Inter-Asia Cultural Typhoon 2009	2009年7月4日	東京外国語大学	日本語	○
218	金泰植	民主化以降韓国映画における在日朝鮮人表象の変化と連続性	単独	京都大学・ソウル大学国際学術ワークショップ「コリアン・ディアスポラの親密圏と公共圏の変容」	2009年12月22日	京都大学	日本語	○

219	Sandra Schaal	Un regard sociohistorique sur l'accroissement des inegalites dans le Japon contemporain	単独	Immersion des etudiants du College doctoral franco-japonais	2009年6月23日	日仏大会館	フランス語	×
220	妙木忍	講演「温泉観光と遊興空間」	単独	旅の文化研究所「旅の文化研究フォーラム」シンポジウム「戦後旅の大衆化—修学旅行、新婚旅行、温泉旅行」	2009年4月5日	メトロポリタンホテル	日本語	×
221	妙木忍・都築響一	対談「秘宝館文化の盛衰」	共同	ジュンク堂新宿店トークセッション	2009年6月20日	ジュンク堂新宿店	日本語	×
222	妙木忍	第1次～第6次主婦論争にみるジェンダー規範の変容—性役割規範からジェンダー規範へ	単独	日本女性学会2009年度大会	2009年6月27日	お茶の水女子大学	日本語	×
223	村田泰子	英国「Sure Start」プログラムの理念と実践—英国サルフォード市の事例から	単独	関西社会学会第60回大会	2009年5月23日	京都大学	日本語	×
224	玉城福子	周辺住民の語りに見る地域社会の中の「慰安婦」	単独	女性・戦争・人権学会	2009年6月21日	立命館大学	日本語	×
225	永吉守	地域における近代化産業遺産の活用と世界遺産—旧三池炭鉱の事例から	単独	九州民俗学会例会	2009年5月17日	大牟田市石炭産業科学館	日本語	×
226	永吉守	文化遺産保存・活用における「現地」へのアプローチ—日本における写真展開催の事例から	単独	日本文化人類学会第43回研究大会	2009年5月30日	大阪国際交流センター	日本語	×
227	永吉守	炭鉱の記憶を「語る」こと—元炭鉱労働者とその家族への聴きとりから	単独	日本民俗学会 第61回年会	2009年10月4日	國學院大學	日本語	×
228	Hashimoto Miyuki	Partners for Understanding, An Ethnic Community and the Division of Korea: Three Barriers Between a Zainichi Korean Woman and Korean Man	単独	International Convention of Asia Scholars	2009年8月7日	Convention Center, Daejeong, South Korea	英語	○
229	濱西栄司・樋口拓朗	Japanese Youth Movements around 2008 G8 Summit	共同	関西日仏学館シンポジウムJapan-France: Youth Portraits	2009年5月27日	関西日仏学館	日本語	○
230	Mirjam Neumeister	変化する子供のイメージ—ネーデルラント美術における子供の肖像画とその影響	単独	シンポジウム「美術に見る親密なるものの表象」	2009年5月23日	京都大学	英語	○
231	李淑珠	陳澄波図片収蔵與陳澄波絵画	単独	「2009視覚與文化識読」国際学術学会	2009年12月12-13日	中央大学	中国語	○
232	渡邊太	愛と暴力のネットワーク—ソシオン理論の分析～社会システム学の未来に向けて③～	単独	日本社会学会第82回大会	2009年10月12日	立教大学	日本語	×

調査

番号	調査者名	調査内容	単独・共同調査の別	調査期間	調査地	資金名	使用言語
1	落合恵美子・阿部彩	ビデオ教材「女性の貧困」制作のためのインタビュー調査	共同	2010年3月10日-11日	川崎・東京	GCOEコア・プロジェクト	日本語
2	秋津元輝・網中奈美江・今泉晶	有機農業農家における生産者—消費者関係にかんするインタビュー調査および資料収集	共同	2009年9月3日-10日	神奈川県、茨城県、東京都、山形県	GCOE国際共同研究	日本語
3	秋津元輝	アグリツーリズムおよび、有機農産物流通における生産者—消費者関係にかんする資料収集	単独	2009年11月21日-28日	ウボンラチャターニー(タイ)	日本財団からの講演旅費	英語
4	松田素二	聞き取り調査	単独	2009年8月11日-9月11日	ケニヤ、チェンマイ(タイ)	科学研究費補助金(基盤研究A)	英語
5	松田素二	聞き取り調査	単独	2009年9月24日-27日	三重県熊野市	科学研究費補助金(基盤研究A)	日本語
6	安里和晃	エマニュエルトッド氏と国際会議に関する打ち合わせ、オランダ医療従事者・労組・病院から聞き取り、欧州評議会国際会議参加、ベトナム国際会議参加	単独	2010年3月6日-16日	パリ、ハーグ(オランダ)、アムステルダム、オスロ(ノルウェー)、ハノイ(ベトナム)	笹川平和財団「人口変動」事業	英語
7	安里和晃・中村尚司・Ramanic・嶋田ミカ	移住労働者、スリランカ大使館、労組、斡旋業者、自助組織などからキプロスにおける移住労働者の状況に関する調査	共同	2010年3月17日-22日	キプロス	科学研究補助金(基盤研究B)	英語・ギリシャ語・シンハラ語
8	青山薫	イギリス、ドイツにおける移住性労働者政策、労働組合、非政府組織の対応調査	単独	2010年3月5日-18日	ロンドン近郊(イギリス)、ベルリン、デュッセルドルフ、ハンブルグ(ドイツ)	東北大学GCOEプログラム「人間の安全保障と人身取引問題」プロジェクト	英語
9	東優子(代表者)・青山薫・野坂祐子・榎本てる子・青木理恵子・鎌田いずみ・要友紀子・八木香澄	日本の性産業における「接近困難層」(とくに移住労働者とトランスセクシュアルの人びと)の間のHIV感染予防対策とエンパワメントに関する調査	共同	2009年11月14日-19日	ブラハ(チェコ共和国)、レスター(イギリス)	厚生労働省エイズ対策研究事業助成「個別施策層のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究」	英語
10	青山薫・SWASH(性産業従事者支援NGO)	グローバル化した性産業における「人種差別」の影響を明らかにし、性労働従事当事者の視座をもつ対策を考案するための研究	共同(自らが代表者)	2010年3月6日-17日	ロンドン(イギリス)、ドゥッセルドルフ、ハンブルグ、ベルリン(ドイツ)	科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)	英語
11	金戸幸子(代表者)・青山薫・森本一彦・安里和晃・川野英二・日下渉・越智正樹	東アジアにおける結婚移民とコミュニティの再生産に関する研究(とくに移住ケア労働と結婚の関係を担当)	共同	2010年3月27日-31日	埼玉県比企郡	トヨタ財団研究助成	日本語・タイ語
12	川野英二	公共住宅のNPOでインタビュー調査	単独	2009年7月31日-8月4日	川崎市、豊田市、知立市	GCOE次世代研究ユニット	日本語
13	川野英二	フィリピンのマニラでインタビュー調査	単独	2009年9月22日-28日	マニラ(フィリピン)	GCOE次世代研究ユニット	英語・フィリピン語
14	朴珍姫・日高利泰・森下達・トジラカーン・マシマ・二宮真佐子	インタビュー調査	共同	2009年8月24日	京都	GCOE次世代研究ユニット	日本語
15	一宮真佐子	少女マンガ作家への聞き取り調査	単独	2010年3月20-21日	高知県	私費	日本語

16	金戸幸子	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年9月11日-21日	台北（台湾）	GCOE次世代研究ユニット	中国語
17	金戸幸子	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年12月19日-26日	上海（中国）	GCOE次世代研究ユニット	中国語
18	平田知久	インタビュー調査	単独	2009年12月18日-26日	上海（中国）	科学研究費補助金 若手研究（スタートアップ）	中国語
19	平田知久	香港におけるインターネットカフェ（网吧）のマッピング、およびインタビュー調査	単独	2010年1月14日-22日	香港	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	英語
20	平田知久	日本学術会議シンポジウム参加、および秋葉原周辺のインターネットカフェ利用者に対するインタビュー調査	単独	2010年1月30日-2月7日	東京	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	日本語
21	平田知久	台湾におけるインターネットカフェ（网吧）のマッピング、およびインタビュー調査	単独	2010年2月13日-19日	台湾	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	英語
22	平田知久	バンコクにおけるインターネットカフェのマッピング、およびインタビュー調査	単独	2010年2月23日-3月1日	バンコク（タイ）	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	英語・タイ語
23	平田知久	マニラにおけるインターネットカフェのマッピング、およびインタビュー調査	単独	2010年3月1日-10日	マニラ（フィリピン）	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	英語
24	Rajkai Zsombor Tibor	「家族主義」に関する資料調査	単独	2009年7月5日-15日	台北（台湾）	GCOE次世代研究ユニット	中国語
25	Rajkai Zsombor Tibor	「家族主義」に関する資料調査	単独	2009年10月4日-10日	上海（中国）	GCOE次世代研究ユニット	中国語
26	キムヒョンソン	文献調査収集およびインタビュー調査	単独	2009年5月2日-6日、2009年8月20日-30日、2009年8月3日、2009年8月17日、2008年9月27日-28日	京都、東京、名古屋（日本）、ソウル（韓国）	私費	韓国語、日本語
27	坪田＝中西美貴	文献収集およびインタビュー調査	単独	2009年7月19日-24日	台北、宜蘭、台中（台湾）	GCOE次世代研究ユニット	中国語・日本語
28	山口健一	宮城県仙台市の在日朝鮮人社会に関するフィールドワーク	単独	2009年12月15日-20日	宮城県仙台市	GCOE次世代研究ユニット	日本語
29	大石高典	バクエレ人諸集団およびジェム人、バカ人の民族集団動態、および生活経済の実態に関する広域調査	単独	2009年9月8日-10月6日	サンガ（コンゴ共和国）	科学研究費補助金（基盤研究A）	フランス語
30	大石高典	バカ・ピグミーおよびバクエレ人の人口動態および親族関係・生活史に関する聞き取り調査	単独	2009年12月23日-2010年1月11日	ムルンドゥ（カメルーン）	科学研究費補助金（若手スタートアップ）	フランス語
31	大越香江・久本憲夫・久保肇・草野千秋・林祐司	京大病院における医師のワークライフバランス改善のための基礎調査	共同	2010年3月18日-31日	京大病院	GCOE次世代研究ユニット	日本語
32	Ernani Oda	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年8月1日-9月20日	ブラジル	私費	ポルトガル語・日本語
33	Ernani Oda・Renato Rivera・Milos Debnar・安井大輔・松谷実のり	インタビュー調査	共同	2009年2月9日-12日	東京	GCOE次世代研究ユニット	英語・ポルトガル語・日本語
34	郝洪芳	国際結婚夫婦へのインタビュー調査	単独	2009年4月11日	神戸	GCOEコア・プロジェクト	日本語
35	郝洪芳	国際結婚夫婦へのインタビュー調査	単独	2009年4月25日	群馬	GCOEコア・プロジェクト	日本語
36	郝洪芳	文献資料収集及びインタビュー調査	単独	2009年8月11日-9月27日	中国	科学研究費補助金（基盤研究B）	中国語
37	郝洪芳	中国と日本、中国とベトナムの仲介業者による国際結婚の調査	単独	2010年2月25日-3月12日	ハルビン、長春、南寧（中国）	科学研究補助金（基盤研究B）	中国語

38	山口治子・原田英美・則藤孝志・山本祥平・山川良太・蟹江恵	食品加工工場見学およびインタビュー調査	共同	2009年6月18-19日	長野県、東京都、茨城県	GCOE次世代研究	日本語
39	城戸英樹	文献資料収集・研究動向の把握・研究者との面談	単独	2009年9月1日-10日	トロント (カナダ)	GCOE次世代研究ユニット	英語
40	倉持充希	文献資料収集	単独	2009年6月12日	東京・国立西洋美術館研究資料センター	科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	日本語
41	坂梨健太	アフリカ熱帯雨林における慣習的権利の確立と多民族共存に関する資料収集補助	単独	2010年1月3日-29日	ヤウンデ (カメルーン)	科学研究費補助金 (基盤研究A)	フランス語
42	坂梨健太	カメルーンカカオ生産における公共圏再編成に関する資料収集	単独	2010年2月1日-7日	モンペリエ (フランス)	GCOE国際共同研究	フランス語
43	車愛順	文献資料収集、およびインタビュー調査	単独	2009年11月2日-12日	ソウル (韓国)	GCOE次世代研究ユニット	韓国語
44	周東夏希	文献資料収集	単独	2009年9月15日-29日	ソウル (韓国)	GCOE次世代研究ユニット	英語・韓国語
45	辻内宣博	文献資料収集および原典調査	単独	2009年4月20日-10月17日	ナイメーヘン (オランダ)	GCOEアジア版エラスムス次世代研究員	英語
46	土田陽子	インタビュー調査	単独	2009年12月5日-6日	日本	GCOE次世代研究ユニット	日本語
47	西嶋亜美	文献資料収集および、絵画・版画作品の調査	単独	2009年8月6日-22日	パリ (フランス)	科学研究補助金 (特別研究員奨励費)	フランス語・英語
48	穆亜萍・木村晶彦・Piya Pongsapitaksanti・鄭詩姮・張岩	ビジュアル資料収集およびデータ分析	共同	2009年10月3日-11月29日	日本・中国・タイ・台湾	GCOE次世代研究ユニット	日本語・中国語・タイ語
49	濱西栄司	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年12月10日-17日	コペンハーゲン (デンマーク)	GCOE次世代研究ユニット	英語
50	濱西栄司	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年9月21日-27日	ピッツバーグ (USA)	GCOE次世代研究ユニット	英語
51	濱西栄司	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年7月1日-11日	ローマ、ラクイラ (イタリア)	GCOE次世代研究ユニット	英語
52	伏見裕子・伏見能成	文献資料収集およびインタビュー調査	共同	2009年8月5日-7日	香川県塩飽諸島	私費	日本語
53	伏見裕子・伏見能成	文献資料収集およびインタビュー調査	共同	2009年8月11日	広島県走島	私費	日本語
54	伏見裕子・伏見能成	文献資料収集およびインタビュー調査	共同	2009年8月26日	三重県志摩市	私費	日本語
55	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年8月25日-26日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
56	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年9月4日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
57	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年9月8日-9日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
58	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年9月19日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
59	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年9月25日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
60	本田恭子	都市近郊農村の公共圏の現状についての集落代表者への聞き取り調査	単独	2009年10月13日	兵庫県福崎町	GCOE次世代研究ユニット	日本語
61	増田和也・澤幡正範・島上宗子・岩井友子	農村調査	共同	2009年5月15日-27日	スラウェシ (インドネシア)	トヨタ財団研究助成	インドネシア語

62	増田和也・ Ahmad Muhammad	農村調査	共同	2009年8月12日-19日	リアウ（インドネシア）	GCOEイニシアチブ3（東南アジア研究所）	インドネシア語
63	増田和也・ 澤幡正範・ 島上宗子・ 岩井友子	農村調査	共同	2009年10月12日-26日	スラウェシ（インドネシア）	トヨタ財団研究助成	インドネシア語
64	増田和也	文献資料収集	単独	2009年12月18日-2010年1月1日	ジャカルタ（インドネシア）	GCOE次世代研究ユニット	インドネシア語
65	村川淳	出稼ぎ労働者たちの母村における生活に関する調査および文献収集	単独	2010年2月26日-3月31日	プーノ（ペルー）	GCOE国際共同研究	スペイン語
66	森亜紀子	聞き取り調査	単独	2009年7月20日-8月19日、2009年10月8日-10月31日	沖縄県うるま市	GCOE次世代研究	日本語
67	森山貴仁	文献資料収集	単独	2009年11月3日-19日	ワシントンDC（アメリカ）	私費	英語
68	村田泰子	桶谷式母乳教室の調査研究（フィールドワーク、インタビュー調査および文献資料収集）	単独	2009年7月1日-2010年2月25日（現在も継続中）	兵庫県西宮市、尼崎市	関西学院大学社会学部・個人研究費	日本語
69	崔博憲	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年7月22日-8月4日	チェンライ、バンコク（タイ）	GCOE国際共同研究	英語・タイ語・日本語
70	崔博憲	インタビュー調査など	単独	2009年9月3日-7日	香川県	GCOE国際共同研究	日本語・タイ語
71	橋本みゆき	生活史聞き書き、関係者聞き取り、文献資料収集	単独	2009年7月-2010年3月（2010年5月まで）	川崎市川崎区	横浜学術教育振興財団	日本語
72	ヒラリー・ ピーダセン	家族、友情、そして愛情に関するの美術作品の調査と画像収集および学芸員との意見交換	単独	2009年12月28日-2010年1月4日	ロサンゼルス、サンフランシスコ、シアトル（アメリカ）	GCOE国際共同研究	英語
73	樋口拓朗	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年12月10日-17日	ローザンヌ、ジュネーブ（スイス）、ベルリン、ハンブルク（ドイツ）、コペンハーゲン（デンマーク）	科学研究費補助金（基盤研究B）	英語・フランス語・ドイツ語・デンマーク語
74	樋口拓朗	文献資料収集およびインタビュー調査	単独	2009年6月30日-7月14日	ベルリン（ドイツ）、ローマ、ラクイラ（イタリア）	科学研究費補助金（基盤研究B）	英語・ドイツ語・イタリア語
75	村上薫	インタビュー調査および文献資料収集	単独	2009年9月28日-10月17日	イスタンブル、アンカラ（トルコ）	「トルコの公共性」研究会現地調査費	トルコ語

その他

番号	著者名	掲載論文名	掲載論文の単著・共著の別	発表雑誌等の名称、号、学会、発行所等	発行年月日	論文掲載頁(総頁)	言語
1	落合恵美子	「趣旨説明—いま構築されるアジアのジェンダー」	単著	『いま構築されるアジアのジェンダー』国際日本文化研究センター	2010年3月31日	7-12(6)	日本語
2	落合恵美子	「特集: ケア労働の国際比較—新しい福祉国家論からのアプローチ 特集の趣旨」	単著	『海外社会保障研究』第170号、国立社会保障・人口問題研究所	2010年3月25日	2-3 (2)	日本語
3	伊藤公雄	「メンズ・パネル ディスカッション(パネリスト)」	単独	「国際女性の日2010 国連公開シンポジウム」(日経ホール・東京)	2010年3月8日		日本語
4	Kimio Ito	“Possibility of Visual Sociology”	単著	<i>Proceedings of the 13th Kyoto University International Symposium, New Horizon of Academic Visual-Media Practice</i> , Kyoto University	2010年3月31日	95-98(4)	英語
5	松田素二	「反人種主義という困難—『人種と歴史』を読み直す」	単著	『KAWADE道の手帖 レヴィ=ストロース 入門のために 神話の彼方へ』河出書房新社	2010年2月18日	150-154 (5)	日本語
6	稲垣恭子	「液状化する『不幸』」	単著	子安増生編『心が活きる教育に向かっへ』ナカニシヤ出版	2009年6月	182-183 (2)	日本語
7	稲垣恭子	「トラッキング」	単著	江川政成・高橋勝・葉養正明・望月重信編『最新教育キーワード』時事通信社	2009年12月	268-269 (2)	日本語
8	岩井八郎	「変わるライフコースと人生設計」第1回～第10回	単著	『日本経済新聞』	2009年12月4日～12月18日		日本語
9	小山静子	書評「台湾女性史入門編集委員会編『台湾女性史入門』」	単著	『東方』第338号、東方書店	2009年4月	28-30 (3)	日本語
10	田窪行則	「研究の概要」、「宮古島西原地区を中心とした南琉球の言語・文化の調査、記録、保存、および維持 —デジタル博物館作成の試み」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書1 宮古島西原地区を中心とした南琉球の言語・文化の調査、記録、保存、および維持—デジタル博物館作成の試み』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	1, 3-16 (15)	日本語
11	久本憲夫	「『中失業社会』におけるセーフティネット」	単著	『産政研』第81号、中部産業・労働政策研究会	2009年4月	8-12 (5)	日本語
12	久本憲夫	「雇用形態の多様化と労使関係の変化」	単著	『Int'lecowk』第64巻第4号、国際経済労働研究所	2009年4月	7-23 (17)	日本語
13	久本憲夫	「正規・非正規雇用の格差問題と多様な正社員—業務限定正社員を中心に」	単著	『人事労務管理の諸課題』関西経営者協会	2009年5月	44-45 (2)	日本語
14	久本憲夫	「ワーク・ライフ・バランスと労働組合の課題」	単著	『経営民主主義』第41号、経営民主ネットワーク	2009年8月	20-30 (11)	日本語
15	久本憲夫	「ロナルド・ドーア著『イギリスの工場・日本の工場(上)(下)』」	単著	上西充子ほか編『キャリア研究を学ぶ』(日本キャリアデザイン学会 監修) 泉文堂	2009年11月15日	53-59 (7)	日本語
16	高橋由典	(書評)「ピーター・L・バーガー『現代人はキリスト教を信じられるか—懐疑と信仰のはざまで』」	単著	『本のひろば』2009年10月号、法人キリスト教文書センター	2009年10月1日	8-9 (2)	日本語
17	田中紀行	「序論」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	1-16 (16)	日本語
18	富永茂樹	「星に願いを」	単著	『藝文京』第109号、京都市芸術文化協会	2009年4月1日	2 (1)	日本語
19	横山美夏	「物権的請求権の相手方」	単著	『別冊ジュリスト』第195号、有斐閣	2009年5月30日	98-99 (2)	日本語
20	横山美夏	「物権変動の時期」	単著	『別冊ジュリスト』第195号、有斐閣	2009年5月30日	96-97 (2)	日本語

21	横山美夏	「書評 西希代子『遺留分制度の再検討』」	単著	『法律時報』第1015号、日本評論社	2009年11月	108-111 (4)	日本語
22	横山美夏	「民法（債権法）改正と消費者法」	単著	『月刊司法書士』第454号、日本司法書士会連合会	2009年12月10日	2-10 (9)	日本語
23	吉田純	「再帰的近代化論と親密圏・公共圏論の布置」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	71-90 (20)	日本語
24	永井和・奈良勝司・小山俊樹・大石一男・河西秀哉・浜井和史・李昇燁・中元崇智・小堀聡・田中智子・黒岩康博・谷川穰・白川哲夫・富永望・杉本弘幸・佐野方郁	「2008年度の歴史学界—回顧と展望—日本近現代」	共著	『史学雑誌』第118編第5号、史学会	2009年5月20日	145-188 (44)	日本語
25	永井和	「書評：明石岩男『日中戦争についての歴史的考察』（思文閣出版）」	単著	『史学雑誌』第118編第7号、史学会	2009年7月20日	91-102 (12)	日本語
26	中村俊春	「家族、母子、家庭のイメージ読解のための序論」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	7-2 (20)	日本語
27	平川佳世	「クラーナハ（父）」展	単著	『西洋美術研究』第15号、三元社	2009年12月25日	202-211 (10)	日本語
28	平川佳世	「クラーナハ作《聖親族祭壇画》にみる聖なるもの、家族、政治」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	27-46 (20)	日本語
29	吉岡洋	「双曲かぎ針編み珊瑚礁（Hyperbolic Crochet Coral Reefs）」	単著	『視覚の現場・四季の結び』醍醐書房	2009年5月12日	36-37 (2)	日本語
30	安里和晃	「〈海外の人権紀行〉タイの医療を利用する外国人患者」	単著	『Globe』第57号、世界人権問題研究センター	2009年4月15日	28-29 (2)	日本語
31	安里和晃	「外国人看護師・介護士の受け入れを成功させるために」	単著	『JICE』第65号、財団法人日本国際協力センター	2009年4月20日	1 (1)	日本語
32	安里和晃	「フィリピンから看護師・介護福祉士候補者が来日」	単著	『オルタ』5-6/09、PARC	2009年6月	59 (1)	日本語
33	安里和晃	「介護のグローバル化と受け入れ体制に関する国際比較」	単著	『平成21年度日本語教育学会第3回研究会予稿集』日本語教育学会	2009年6月13日	71-74 (4)	日本語
34	安里和晃	「ロコミ人権講座 外国人介護士の人権問題」	単著	『きょうと府民だより』京都府	2009年7月1日	5 (1)	日本語
35	安里和晃	「〈海外の人権紀行〉フィリピン」	単著	『Globe』第58号、世界人権問題研究センター	2009年7月15日	28-29 (2)	日本語
36	安里和晃	「〈海外の人権紀行〉ミャンマー」	単著	『Globe』第59号、世界人権問題研究センター	2009年10月15日	28-29 (2)	日本語
37	安里和晃	「〈海外の人権紀行〉オランダ」	単著	『Globe』第60号、世界人権問題研究センター	2010年1月15日	28-29 (2)	日本語
38	安里和晃	「移民政策の国際比較：東アジアにおける送り出し・受け入れ政策」	単著	「外国人労働者問題をめぐる資料集」笹川平和財団「人口変動の新潮流への対処」研究事業	2010年1月	87-98 (12)	日本語
39	安里和晃	「インドネシアの送り出し政策」	単著	「外国人労働者問題をめぐる資料集」笹川平和財団「人口変動の新潮流への対処」研究事業	2010年1月	134-154 (21)	日本語

40	安里和晃	「国境を越えた福祉労働者の移動と日本での医療介護労働者受入れ」	単著	財団法人海外技術者研修協会日本語教育センターシンポジウム「国境を越える人の移動と外国人支援-日本語教育の現在と未来-」招へい講演	2010年2月20日		日本語
41	安里和晃	「国境を越えた福祉労働者の移動と日本での医療介護労働者受入れ」	単著	財団法人海外技術者研修協会日本語教育センターシンポジウム抄録集「国境を越える人の移動と外国人支援-日本語教育の現在と未来-」財団法人海外技術者研究協会	2010年2月20日	15-18 (4)	日本語
42	安里和晃	「インドネシア人看護師候補者・介護福祉士候補者受け入れの現状と問題点」	単著	静岡県、大学ネットワーク静岡主催、シンポジウム「EPAによるベトナム人看護師・介護福祉士候補者の受け入れに関する課題」招へい講演	2010年2月21日		日本語
43	安里和晃	「外国人看護師・介護福祉士候補者たちの現状と期待」	単著	KBS京都ラジオ、ラジオ番組「京都市権情報」	2010年2月26日		日本語
44	安里和晃	「超高齢社会におけるケア移民受け入れと人材育成」	単著	九州大学アジア政策研究センター主催シンポジウム「東アジアから日本へのケアワーカーの移動をめぐる国際会議」第三部パネルディスカッション、討論者	2010年2月27日		日本語
45	安里和晃	「教育ルネサンス日本語を学ぶ1」	単独	『読売新聞』コメント	2010年3月3日	13 (1)	日本語
46	Wako Asato	“The Migration of Nurses and Careworkers from Indonesia to Japan under EPA: The Sending Country Perspective”	単著	「第2回日本-フィリピン間の人の移動に関する報告書」アフラシア平和開発研究センター研究シリーズ10、龍谷大学アフラシア平和開発研究センター	2010年3月12日	13-23 (11)	英語
47	安里和晃	「超難関日本語が壁」	単独	『朝日新聞』コメント	2010年3月27日	30 (1)	日本語
48	安里和晃	「EPA—来日研修生、看護師に 254人中3人...超難関、日本語が壁」	単著	『毎日新聞』	2010年3月27日	28 (1)	日本語
49	安里和晃	「日本における社会統合政策の可能性」	単著	「社会統合政策の課題と挑戦—新たな理念と役割を求めて」笹川平和財団「人口変動の新潮流への対処」研究事業	2010年3月	5-10 (6)	日本語
50	Wako Asato	“Possibilities of Social Integration Policies in Japan”	単著	<i>Challenge of Social Integration Policy: Searching for a New Vision and Role</i> , Sasakawa Peace Foundation "Demographic Change and Migration" Project	2010年3月	5-11 (7)	英語
51	森本一彦	「社会生活」(第2章第2節)	単著	『能登川地区民俗調査報告書V 祭礼・年中行事V・地域調査IV』東近江市教育委員会	2010年3月31日	40-46 (7)	日本語
52	森本一彦	「高野町のすがた 地域の伝統的生活をまなぶ(富貴地区の民俗調査)」	単著	『広報高野』第230号、高野町	2010年1月8日	8(1)	日本語
53	青山薫	「変化する日本の入国管理政策—周縁化されたコミュニティへの影響」	単著	『季刊ピープルズ・プラン』第47号、ピープルズプラン研究所	2009年9月10日	80-95 (16)	日本語
54	Kaoru Aoyama	“Migrant Sexworkers in Japan: Moving from Modernisation to Globalisation”	単著	<i>Proceedings of International Symposium on Asian Gender Under Construction</i> , International Research Center for Japanese Studies	2010年3月31日	197-210 (14)	英語
55	青山薫	「社会規範に呼応するセクシュアリティとジェンダー—タイ女性性労働者の場合」	単著	『シンボルとしての土地』「アジア太平洋におけるリージョナリズムとアイデンティティ」研究会 記録集	2010年3月	47-56 (10)	日本語
56	赤枝香奈子	「日本とタイにおける同性間の親密な関係の国際比較—同性愛とトランスジェンダーを中心に」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究15』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-21 (21)	日本語
57	今田絵里香	「書評—遠藤寛子・内田静枝監修『『少女の友』百周年記念号』」	単著	『京都新聞』他(共同通信配信)	2009年6月7日	1 (1)	日本語

58	一宮真佐子	現代マンガにおける農業・農村表象の変遷	単著	少女マンガ研究会（研究報告）	2009年7月11日		日本語
59	Takeshi Kojima	“The Situation of Stem Cells in the World and Japan”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	513-33 (21)	英語
60	日下渉	「第2期アロヨ政権期における中間層と貧困層の「道徳的対立」の変容—2009年マニラ首都圏でのインタビューに基づいて」	単著	『財団法人福岡アジア都市研究所 平成20年度若手研究者研究活動助成報告書』	2009年7月	109-120 (11)	日本語
61	日下渉	「書評 斎藤純一著『政治と複数性—民主的な公共性にむけて』岩波書店」	単著	『季刊ピープルズ・プラン』第47号、ピープルズプラン研究所	2009年9月	152-156 (4)	日本語
62	平田知久	「貧困のリアリティとその課題—ネットカフェ難民を捉える視座をめぐって」	単著	『Int'lecowk』第65号第2号、国際経済労働研究所	2010年2月1日	18-20 (3)	日本語
63	平田知久・朝田佳尚・金仙花・穆亜萍	「日本・中国・韓国における「インターネットカフェ」利用状況の比較とその課題—東アジア諸国のITメディア環境の展開と親密圏・公共圏の変容を考えるために」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究16』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-28 (28)	日本語
64	Tomohisa Hirata	“The Notion of Equality and the Denial of Family in the Marquis de Sade's Discourse”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	438-447 (10)	英語
65	平田知久	「『開かれた書物』を読む「開かれた書物」をめぐる—考察—M・フーコー「カントの『人間学』への序文』について」	単著	『ARENA 2010』第8号、中部大学	2010年3月31日	401-404(4)	日本語
66	Rajkai Zsombor Tibor	“Discourse and Family: Difficulties in Textbook Writing in Non-Western Family Sociology”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	194-208 (15)	英語
67	ライカイ・ジョンボル	「(ポスト)社会主義近代に伴う「空虚な個人化」問題の(再)検討—ハンガリーを事例として」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	149-156 (8)	日本語
68	Catherine L. Mah	“A‘Shokuiku’ and the Good Family: Governing Food and Public Health in Contemporary Japan”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	381-400 (20)	英語
69	加藤真理子	事典項目「聖水」「聖水」「東北部」「ヒート・シップソーン」「モー・ピー」「ラオ」	単著	日本タイ学会編『タイ事典』めこん	2009年9月10日	202-203, 203, 273-274, 330, 383, 391 (8)	日本語
70	加藤真理子	「東北タイ農村における高齢女性の役割と仏教実践の変化—高齢社会に向けてのプロローグ」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究9』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-25 (25)	日本語
71	キムヒョンソン	「東アジア地域におけるサッカーの交流とナショナルイズムの探求」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究18』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-23 (23)	日本語
72	Hyunsun Kim	“Hanryu and Family: The Image of Otherness in the Korean Culture Wave in Japan”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	209-224 (16)	英語

73	佐々木祐	「内破する映像群から—チアパス地域先住民の社会実践をめぐる素描」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書5 移動するマイノリティの生き延びの為の親密圏生成に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	49-71 (23)	日本語
74	西川知亨	「シカゴ学派都市社会学のアジア「親密圏」分析への応用可能性—グローバル化の原初理論としてのシカゴ学派社会学」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究3』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-32 (32)	日本語
75	山口健一	「データ」ほか31項目（翻訳）	単著	T.A.シュワント著、伊藤勇・徳川直人・内田健監訳『質的研究用語事典』北大路書房	2009年9月3日	31項目	日本語
76	山口健一	「ソウル大学日本研究所京都大学文学研究科GCOE国際学術ワークショップ」	単著	『GCOEニューズレター』第3号、京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2009年11月	6 (1)	日本語
77	山口健一	「京都市の在日朝鮮人集住地域にみる「多文化共生」の理念—「東九条マダン」という民族まつりにおける「公共性」に着目して」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	5-16 (12)	日本語
78	Kenichi Yamaguchi	“A Case Study on the Communication Mode between Zainichi-Koreans and Japanese: Values and Representations in Communication in the Case of “Param-Sendai”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”</i>	2010年3月	129-137 (9)	英語
79	朝田佳尚	「防犯カメラの導入と地域社会の変容—御浜町神木を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究10 現代日本の農山漁村における親密圏の変容と再創造に関する地域社会学的研究—東紀州地域の事例から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	23-30 (8)	日本語
80	朝田佳尚・平田知久・金仙花・穆亜萍	「日本・中国・韓国における「インターネットカフェ」利用状況の比較とその課題—東アジア諸国のITメディア環境の展開と親密圏・公共圏の変容を考えるために」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究16』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-28 (28)	日本語
81	Yoshitaka Asada	“Reorganization of Rural Society and Possibility of Communitarity: Based on a Process of Installing and Forgetting Surveillance Cameras at a Farm Stand”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”</i>	2010年3月	348-357 (10)	英語
82	Janusz Mytko	「大正政変の研究史の総括と新しい研究の方向」	単著	Jabłoński, Arkadiusz, Meyer, Stanisław, and Morita, Kōji, eds., <i>Civilisation of Evolution, Civilisation of Revolution: Metamorphoses in Japan 1900-2000</i> , Krakow: Museum of Japanese Art and Technology	2009年8月	407-411 (5)	日本語
83	芦田裕介	「研究動向: 農村問題—農村社会再編のための現状把握と課題」	単著	『農業と経済』2009年4月号、昭和堂	2009年4月1日	114-117,120 (5)	日本語
84	芦田裕介・大原桃・柏尾珠紀・高村竜平	「過疎山村高齢者における生活維持の諸条件—綾部市A町の事例から」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究5』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-61 (61)	日本語
85	有菌真代	「ハンセン病者の生活世界とその変容に関する社会学的研究—ジャワ島・バリ島（インドネシア）の患者集住地区を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究2』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-10 (10)	日本語

86	有菌真代	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	249-60 (12)	日本語
87	安周永	「韓国における家族福祉と企業福祉の変化」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究4 比較社会政策研究—公共圏の変化に関する日・韓・加・独の比較分析』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	22-27 (6)	日本語
88	石井和也	「はじめに」、「コンビニの利便性と安心感—コンビニエンス・ストアのインタビュー調査を題材として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究20 現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識—店舗と行政への調査から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-5, 7-22 (20)	日本語
89	一條洋子	「開発か保護か？利用か保全か？新しい森林管理を目指すウガンダの実践」	単独	『人口と開発』2009年秋号、アジア人口・開発協会	2009年10月1日	67-76 (10)	日本語
90	一條洋子	「ウガンダにおける協働型森林管理の実践—その可能性と課題」	単著	白石壯一郎編『アフリカ地域社会における資源管理とガバナンスの再編—住民の生計戦略をめぐる協働とコンフリクト』京都大学グローバルCOE「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」ワーキングペーパー Series82	2009年11月	21-38 (18)	日本語
91	一條洋子	「農業労働力調達のための親密圏と公共圏—経済発展にともなう再編成」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究22』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-32 (32)	日本語
92	今井淑子・ 福村輝美・ 小岸久美子・ 平井栄子・ 西本幸江	「京都大学職員の昇任における男女格差に関する調査—男女共同参画による、よりよいワークライフバランスをめざして」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究2』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-88 (88)	日本語
93	鵜飼大介・ 銭廣承平	「零度への志向空間コンビニ—接客サービス、クレンリネスから空間の特性を見る」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究20 現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識—店舗と行政への調査から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	91-101 (11)	日本語
94	内田由起子・ 近藤(有田) 恵・ 大石高典・ 平石界	「研究者のウェルビーイング—対人関係がパフォーマンスと精神健康に与える影響」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究1』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-15 (15)	日本語
95	江南健志	「スポーツイベント成功要因としての親密性—三重県熊野市のソフトボールを事例に」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究10 現代日本の農山漁村における親密圏の変容と再創造に関する地域社会学的研究—東紀州地域の事例から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	5-13 (9)	日本語
96	大石和男	「サブシステムと公共圏」、「日本の農村女性活動にみるサブシステムの性格」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究6 公共圏との相互関係にみるサブシステムの表象と実践』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-7, 32-41 (17)	日本語

97	大石高典	「森に埋め込まれた狩猟採集民＝焼畑農耕民の空間利用変遷と民族間関係ーアフリカ熱帯林における民族考古学的研究」	単著	『高梨学術奨励基金年報』平成21年度	2009年10月1日	199-207 (8)	日本語
98	大石高典・林耕次	「熱帯アフリカにおけるたばこ酒をめぐる市場経済と交換経済」	共著	『平成20年度財団法人たばこ総合研究センター助成研究報告』	2009年9月	79-95 (6)	日本語
99	大石高典・近藤(有田)恵・内田由起子・平石界	「研究者のウェルビーイングー対人関係がパフォーマンスと精神健康に与える影響」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究1』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-15 (15)	日本語
100	大越香江	「女性医師への支援」	単著	『京都新聞』2009年11月13日	2009年11月13日	6 (1)	日本語
101	大越香江	「京都大学医学部附属病院の女性医師支援のための調査」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究3』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-47 (47)	日本語
102	大野哲也	「コミュニティにおける漁法の役割ー三重県熊野市甫母町の漁師の実践から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究10 現代日本の農山漁村における親密圏の変容と再創造に関する地域社会学的研究ー東紀州地域の事例から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	14-17 (4)	日本語
103	岡田丈祐	「職業能力の獲得パターンに関する基礎的分析」	単著	『日本版総合的社会調査共同研究拠点 研究論文集[10]』大阪商業大学JGSS研究センター	2010年3月	239-250 (12)	日本語
104	小岸久美子・福村輝美・今井淑子・平井栄子・西本幸江	「京都大学職員の昇任における男女格差に関する調査ー男女共同参画による、よりよいワークライフバランスをめざして」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究2』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-88 (88)	日本語
105	織田暁子	「はじめに〈第I部〉」、「第1章 日本の大学における男女共同参画と女性研究者支援」、「第3章 研究者の多様なロールモデルー日本女子大学の事例から」、「第8章 京都大学における女性研究者の育児支援」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言ー国内における大学の実態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	5-6, 8-21, 30-7, 71-81 (35)	日本語
106	Ernani Oda	「先行研究・調査概要」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究17 異文化間の親密の関係性の構築をめぐる研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	3-8 (6)	日本語
107	越智正樹	「八重山戦後開拓集落と母村との間の親族間交流の変容」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究8』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-21 (21)	日本語
108	大原桃・芦田裕介・柏尾珠紀・高村竜平	「過疎山村高齢者における生活維持の諸条件ー綾部市A町の事例から」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究5』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-61 (61)	日本語
109	Kazuya Ishii	“Networked Convenience Stores and the Contemporary Family: Focusing on the Various Roles and Functions of Convenience Stores”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	534-544 (11)	英語

110	城戸英樹	「政府間関係と保育政策—日本とカナダの比較から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究4 比較社会政策研究—公共圏の変化に関する日・韓・加・独の比較分析』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	3-10 (8)	日本語
111	金仙花・平田知久・朝田佳尚・穆亜萍	「日本・中国・韓国における「インターネットカフェ」利用状況の比較とその課題—東アジア諸国のITメディア環境の展開と親密圏・公共圏の変容を考えるために」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究16』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-28 (28)	日本語
112	木村至聖	大項目「博覧会」、中項目「見本市」、小項目「パビリオン」、「物産展」、「ランカイ屋」ほか18項目（項目執筆）	単著	『祭り・芸能・行事大辞典』朝倉書店	2009年11月20日	18項目	日本語
113	木村至聖	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-2, 45-59, 78-81, 99-104, 116-131, 141-4, 191-211, 223-7, 231-5, 272-8 (85)	日本語
114	高誠晩・チョ・ソンユン	「海外調査事例—八丈島・館山」	共著	『日帝トンネル陣地登録文化財総合学術調査報告書Ⅱ』	2009年6月1日	166-184 (15)	韓国語
115	近藤正基	「統一ドイツにおける福祉レジームとジェンダー不平等」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究4 比較社会政策研究—公共圏の変化に関する日・韓・加・独の比較分析』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	28-37 (10)	日本語
116	近藤（有田）恵	「死と生涯発達心理学」	単著	科学研究補助金基盤研究B「小児がん等のターミナル期にある子どもの教育内容・方法に関する国際比較研究」報告書（研究代表者：武田鉄郎）	2009年10月30日	63-74 (12)	日本語
117	近藤（有田）恵	「子どもの死と死生学」	単著	科学研究補助金基盤研究B「小児がん等のターミナル期にある子どもの教育内容・方法に関する国際比較研究」報告書（研究代表者：武田鉄郎）	2009年10月30日	75-82 (8)	日本語
118	近藤（有田）恵	「病気の子どもと日常を繋ぐ—院内学級と復学支援についてスウェーデンの場合」	単著	『こころの未来』第3号	2009年11月30日	40-41 (2)	日本語
119	近藤（有田）恵・大石高典・内田由起子・平石界	「研究者のウェルビーイング—対人関係がパフォーマンスと精神健康に与える影響」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究1』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-15 (15)	日本語
120	Kenta Sakanashi	“The Use of Hunter-gatherers Labor by Farmers in Central Africa: A Case Study of the Relationship the Fang and the Baka in Southern Cameroon”	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書5 移動するマイノリティの生き延びの為の親密圏生成に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	16-27 (12)	英語

121	柴田悠	「少子高齢化時代におけるコンビニエンスストアの新たな社会的機能—ハッピーローソンとセブントアウンの現地調査から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究20 現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識—店舗と行政への調査から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	63-89 (27)	日本語
122	Haruka Shibata	“The Gap between Social Policy Modernization and Lifestyle Modernization in Compressed Modernity: Cross-national Time-series Analyses of Social Spending and Total Fertility Rate on 30 Western and Asian Countries, 1990-2007”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	90-103 (14)	英語
123	車愛順・高橋顕也	「オンライン・コミュニケーションにおける『世論』と公共圏の分化をめぐる日韓比較調査」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究7』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-32 (32)	日本語
124	銭廣承平・鶴飼大介	「零度への志向空間コンビニ接客サービス、クレンリネスから空間の特性を見る」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究20 現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識—店舗と行政への調査から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	91-101 (11)	日本語
125	園知子	「京都ネットワークと芸術家村—その予備的考察」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	157-167 (11)	日本語
126	孫・片田 晶	「在日3世たちのアイデンティティの運動実践—「在日韓国学生同盟京都府本部」の事例から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	17-31 (15)	日本語
127	高嶋慈	「昭和戦時期の美術における銃後の女性像の分析—戦争美術展・官展を中心に」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	233-255 (23)	日本語
128	高橋顕也・車愛順	「オンライン・コミュニケーションにおける『世論』と公共圏の分化をめぐる日韓比較調査」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究7』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-32 (32)	日本語
129	高橋顕也	「N.ルーマンの近代社会論—Die Gesellschaft der Gesellschaftにおける機能分化論を通して」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	53-69 (17)	日本語
130	竹内通子	「第4章 新しいまなざしの研究者支援」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言—国内における大学の実態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	38-48 (11)	日本語
131	田崎郁子	「生業の表象と民族の表象—タイ国におけるセタキット・ポー・ピアング（足るを知る経済）言説の変遷とカレンの生業をめぐる実践」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究6 公共圏との相互関係にみるサブシステムの表象と実践』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	22-31 (10)	日本語

132	Aiko Tanaka	“The Reconstruction of the Wife and the Prostitute: From the Perspective of Uniting Sex, Love and Marriage, 1920~30s”	単著	Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	270-285 (16)	英語
133	谷紀子	「はじめに〈第Ⅱ部〉」、「第5章 オランダの大学教育における男女共同参画と日本への示唆」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言—国内における大学の实態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	50, 51-54 (5)	日本語
134	辻由希	「在宅ケア政策についての日本カナダ（オンタリオ州）比較研究」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究4 比較社会政策研究—公共圏の変化に関する日・韓・加・独の比較分析』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	11-21 (11)	日本語
135	戸江哲理	「場面としての子育て支援サークル『制度的な場面』をめぐる素描」	単著	『シンポジウム「エスノメソドロジーのフロンティア」報告書』奈良女子大学社会学大学院社会生活環境学専攻社会・地域学講座	2010年3月10日	6-10 (5)	日本語
136	鄭賢娥	「モチーフの持つ親密感の形成根源としての平壤時代—朴寿根と「珠壺会」メンバーたちの作品モチーフを中心に」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	255-272 (18)	日本語
137	Sandrych Tymur	「第7章 ウクライナの女性研究者事情」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言—国内における大学の实態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	67-69 (3)	日本語
138	Milos Debnar	「子どもの教育」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究17 異文化間の親密の関係性の構築をめぐる研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	25-31 (7)	日本語
139	Natsuka Tokumaru	“Wieser’s Epistemological Position as a Reformulation of Menger’s Empiricism”	単著	Proceedings of the 22nd Conference of the History of Economic Thought Society of Australia, Vol. 2	2009年7月1日	553-568 (16)	英語
140	中島満大	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	39-44, 145-9, 183-6 (15)	日本語
141	Mitsuhiro Nakajima	“Population Changes and out-of Wedlock Childbearing in the Village of Nomo”	単著	Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	463-72 (10)	英語

142	中山大将	「植民地樺太の資源化と樺太庁中央試験所（第II部第5章）」	単著	農林資源開発の比較的研究 一戦時から戦後へ、2007年度 ～2009年度科学研究費補助金 基盤研究（B）研究成果報告 書、京都大学農学研究科比較 農史学分野	2010年3月15日	159-179 (21)	日本語
143	西川純司・ 五十嵐太郎 研究室	「窓から建築を考える24—窓ガラスの受容にお ける「意図せざる結果」」	共著	『建設通信新聞』	2009年10月29日	2 (1)	日本語
144	西川純司	「現代日本の都市にみられる公共空間の変容—コ ンビニエンスストアに対する聞き取り調査から」	単著	『GCOE Working Papers 次世 代研究20 現代日本における コンビニエンス・ストアをめ ぐる意識—店舗と行政への調 査から』京都大学グローバル COE「親密圏と公共圏の再編 成をめざすアジア拠点」	2010年2月	44-61 (18)	日本語
145	西川純司	「書評—ミシェル・フーコー著『知の考古学 [新 装新版]』」	単著	『ARENA 2010』第8号、中 部大学	2010年3月	395-397 (3)	日本語
146	Junji Nishikawa	“Family and Glass Technology in the Industrial Society: The Image of the Housewife and Glass Window”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next- Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”</i>	2010年3月	545-556 (12)	日本語
147	西本幸江・ 福村輝美・ 今井淑子・ 小岸久美 子・平井栄 子	「京都大学職員の昇任における男女格差に関する 調査—男女共同参画による、よりよいワークライ フバランスをめざして」	共著	『GCOE Working Papers 京都 大学における男女共同参画に 資する調査研究2』京都大学 グローバルCOE「親密圏と公 共圏の再編成をめざすアジア 拠点」	2010年1月	1-88 (88)	日本語
148	野口寛樹	日本におけるNPOの展望	単著	『Int'lecowk』通巻995号	2009年11/12月 号	26-28	日本語
149	Wumaierjiang Aishan	“The Economic Tasks Facing Chinese Minority: The Case of Uyghur”	単著	Proceeding of The Fourth Forum of the World Association for Political Economy	2009年5月28日	336-349 (14)	英語
150	林由華	「琉球語宮古池間方言の談話資料」	単著	『GCOE国際共同研究最終成 果報告書1 宮古島西原地区 を中心とした南琉球の言語・ 文化の調査、記録、保存、お よび維持—デジタル博物館作 成の試み』京都大学グローバ ルCOE「親密圏と公共圏の再 編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	17-64 (48)	日本語
151	林由華・下 地理則	事典世界のことば141（梶茂樹・中島由美・林徹 編）	共著	事典世界のことば141（梶茂 樹・中島由美・林徹編）大修 館書店	2009年4月	60-63 (4)	日本語
152	濱西栄司・ 樋口拓朗	「新しい社会的リスクと日本型ソーシャル・ガ ヴァナンスの行方—フォーラムA、ネットワーク Bを事例に」	共著	『GCOE Working Papers 次世 代研究21』京都大学グローバ ルCOE「親密圏と公共圏の再 編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-19 (19)	日本語
153	濱西英司	「多元的近代とアクター—アイゼンシュタットの 文明論的分析と日本の抗議運動」	単著	『GCOE国際共同研究最終成 果報告書4 公共圏と「多元 的近代」の社会学理論』京都 大学グローバルCOE「親密圏 と公共圏の再編成をめざすア ジア拠点」	2010年3月	17-29 (13)	日本語
154	平井栄子・ 福村輝美・ 今井淑子・ 小岸久美 子・西本幸 江	「京都大学職員の昇任における男女格差に関する 調査—男女共同参画による、よりよいワークライ フバランスをめざして」	共著	『GCOE Working Papers 京都 大学における男女共同参画に 資する調査研究2』京都大学 グローバルCOE「親密圏と公 共圏の再編成をめざすアジア 拠点」	2010年1月	1-88 (88)	日本語

155	平石界・近藤(有田) 恵・大石高典・内田由起子	「研究者のウェルビーイング—対人関係がパフォーマンスと精神健康に与える影響」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究1』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-15 (15)	日本語
156	穆亜萍・平田知久・朝田佳尚・金仙花	「日本・中国・韓国における「インターネットカフェ」利用状況の比較とその課題—東アジア諸国のITメディア環境の展開と親密圏・公共圏の変容を考えるために」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究16』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-28 (28)	日本語
157	穆亜萍・Piya Pongsapitaksanti・木村晶彦・大浦冬樹・張岩・鄭詩恒・Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
158	穆亜萍	「第6章 中国女性研究者とワーク・ライフバランス」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言—国内における大学の実態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	55-66 (12)	日本語
159	福田順	「有子・デュアル・キャリア・カップルの実態とその条件—親世代の育児支援が女性の就業に与える影響の実証分析」	単著	『経済理論学会第57回大会報告集』	2009年11月	348-65 (18)	日本語
160	福村輝美・今井淑子・小岸久美子・平井栄子・西本幸江	「京都大学職員の昇任における男女格差に関する調査—男女共同参画による、よりよいワークライフバランスをめざして」	共著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究2』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-88 (88)	日本語
161	本田恭子	「混住化が引き起こす都市近郊農村の自治組織と地域資源管理の再編」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究23』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-15 (15)	日本語
162	増田和也	「自己決定権の回復を目指した新たなコミュニティづくり—インドネシア・中スラウェシの森林地帯の事例から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究6 公共圏との相互関係にみるサブシステムの表象と実践』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	8-21 (14)	日本語
163	Kazuya Masuda	“The Reconstitution of Adat in a Dual Level Land Conflict: A Case Study of a Village Community under Forest Development Schemes in Sumatra, Indonesia”	単著	<i>Afrasia Working Paper 61.</i> Afrasian Centre for Peace and Development Studies, Ryukoku University.	2009年	1-27(27)	英語
164	松谷実のり	「国際結婚に現れた移民の葛藤と戦略、アイデンティティ形成」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究17 異文化間の親密の関係性の構築をめぐる研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	14-24 (11)	日本語
165	松谷実のり	「地域コミュニティとの相互関係から見る近年のCVSの諸相」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究20 現代日本におけるコンビニエンス・ストアをめぐる意識—店舗と行政への調査から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	23-41 (19)	日本語

166	松谷実のり	「第2章 大学における女性研究者支援をめぐる問題意識—東京大学の事例から」	単著	『GCOE Working Papers 京都大学における男女共同参画に資する調査研究4 京都大学における育児支援に関する提言—国内における大学の実態と国際比較の視点から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	22-29 (8)	日本語
167	村川淳	「ブックガイド 井上真編『躍動するフィールドワーク—研究と実践をつなぐ』」	単著	『農業と経済』第73巻第7号、昭和堂	2009年6月	95 (1)	日本語
168	村川淳	「『自治権要求』と『移住』の間で—ペルー・アンデス先住民社会における親密圏の再編に関する予備的考察」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書5 移動するマイノリティの生き延びの為の親密圏生成に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	28-48 (21)	日本語
169	森田次朗	「地域住民の学校参加と学校活動の変容—三重県御浜町立尾呂志学園小学校中学校の事例より」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究10 現代日本の農山漁村における親密圏の変容と再創造に関する地域社会学的研究—東紀州地域の事例から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	31-38 (8)	日本語
170	森雅子	周作人伝 (八) 第五章「大時代の挑戦者—北京にて」 (二)	翻訳	『颯風』第46号、颯風の会発行	2009年7月31日	83-97 (15)	日本語
171	安井大輔	「〈特集〉落第ノススメ 読書会をしよう、町へ出よう」 (『ジェイン・オースティンの読書会』『路上観察学会』『暴走族のエスノグラフィー』『フィールドワークへの挑戦』書評)	単著	『綴葉』2009年5月号、京大大学生生活協同組合	2009年5月11日	5-6 (2)	日本語
172	安井大輔	「〈特集〉雨」 (『心が雨漏りする日には』書評)	単著	『綴葉』2009年6月号、京大大学生生活協同組合	2009年6月10日	5 (1)	日本語
173	安井大輔	「〈特集〉歩く 都市を歩く」 (『ベンヤミンの迷宮都市』『トポフィリア』『日常実践のポイエティック』書評)	単著	『綴葉』2009年7月号、京大大学生生活協同組合	2009年7月10日	5-6 (2)	日本語
174	安井大輔	「日常的世界に根ざした抵抗論にむけて」 (『日常人類学宣言!』書評)	単著	『綴葉』2009年9月号、京大大学生生活協同組合	2009年9月10日	14 (1)	日本語
175	安井大輔	「〈特集〉秋の夜長に読む一冊」 (『族長の秋』書評)	単著	『綴葉』2009年11月号、京大大学生生活協同組合	2009年11月11日	4 (1)	日本語
176	安井大輔	「『坂の上の雲』はなぜ書かれたのか」 (『『坂の上の雲』と日本人』書評)	単著	『綴葉』2009年12月号、京大大学生生活協同組合	2009年12月10日	3 (1)	日本語
177	安井大輔	「移民のおかれている／形成している環境」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究17 異文化間の親密の関係性の構築をめぐる研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	9-13 (5)	日本語
178	矢頭英理子	「近代日本画における同時代女性像の考察—大正末期から昭和初期を中心に」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	213-232 (20)	日本語
179	山本理子	「家庭内における非家族成員による家事の代替可能性—フィリピン駐在の日本人主婦のメイド雇用の実態から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究11』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-53 (53)	日本語
180	Renato Rivera	「序論」、「結論」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究17 異文化間の親密の関係性の構築をめぐる研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-2, 32-4 (5)	日本語

181	李洪章	「総連系在日朝鮮人男性の『国際結婚』—『民族性の固守・継承』と『家族戦略』の視角から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	45-54 (10)	日本語
182	井上博登	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-2, 10-24, 82-98, 132-140, 157-82, 187-90, 212-20, 223-7, 279-86 (95)	日本語
183	大浦冬樹・Piya Pongsapitaksanti・木村晶彦・穆亜萍・張岩・鄭詩恒・Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
184	柏尾珠紀・芦田裕介・大原桃・高村竜平	「過疎山村高齢者における生活維持の諸条件—綾部市A町の事例から」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究5』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-61 (61)	日本語
185	金伊順 (鄭賢娥訳)	「1950年代韓国における家族のイメージ—安息のメタファーとしての家族」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	193-210 (18)	日本語
186	金キョレ	「次世代の在日朝鮮人による脱植民の民族誌」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	82-96 (15)	日本語
187	金泰植	「反共映画における在日朝鮮人—『EXPO70 東京戦線』『帰ってきた八道江山』の事例から」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	55-67 (13)	日本語
188	木村晶彦・Piya Pongsapitaksanti・大浦冬樹・穆亜萍・張岩・鄭詩恒・Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
189	Hiroyuki Kubota	“Unweaving Family Welfare: Diverse Families as “Needs Mixes”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”</i>	2010年3月	104-115 (12)	英語

190	権香淑	「〈在日本中国朝鮮族〉の形成過程に関する一考察—移動、文化資本、集合行為に焦点を当てて」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	112-127 (16)	日本語
191	崔博憲	「移民を生きるということ」	単著	『戦争と性』第28号、『戦争と性』編集室	2009年6月10日	157-161 (5)	日本語
192	崔博憲	「わたしがわたしであること、わたしがあなたであること」	単著	『日本学報』第29号、大阪大学大学院・文学研究科日本学研究室	2010年3月26日	67-70 (4)	日本語
193	崔博憲	「移動とマイノリティー—日本で働く外国人研修生・技能実習生を中心に」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書5 移動するマイノリティーの生き延びの為の親密圏生成に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	2-15 (14)	日本語
194	佐藤暁人	「‘在日韓国・朝鮮人’及び‘在外同胞’を通して見る‘多文化社会’と‘多文化共生社会’」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	68-81 (14)	日本語
195	高村竜平・ 芦田裕介・ 大原桃・柏 尾珠紀	「過疎山村高齢者における生活維持の諸条件—綾部市A町の事例から」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究5』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-61 (61)	日本語
196	高谷幸	「オルタナティブ親密圏の構築、そして対抗的公共圏へ—在日フィリピン人支援NGOを事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究14』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-10 (10)	日本語
197	田島達也	「唐子遊図をめぐる」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	111-130 (20)	日本語
198	張岩・Piya Pongsapitaksa nti・木村晶 彦・大浦冬 樹・穆亜 萍・鄭詩 恒・ Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
199	鄭詩恒・Piya Pongsapitaksa nti・木村晶 彦・大浦冬 樹・穆亜 萍・張岩・ Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
200	田恩伊	「創られる共同体—Intentional Communitiesとは」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	119-127 (9)	日本語
201	Chiaki Doki	“Early Career Development and Parent-Youth Relationships: An Analysis of Interviews with University Students in Italy”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	289-304 (16)	英語

202	Duan Donghai	“Male Caregivers and Their Support Network in Present Age Japan”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	54-67 (14)	英語
203	中川千草	「人づきあいの生成と更新—南伊勢町相賀浦地区のトウヤをめぐる関係性より」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究10 現代日本の農山漁村における親密圏の変容と再創造に関する地域社会学的研究—東紀州地域の事例から』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	18-22 (5)	日本語
204	中田英樹	「21世紀グアテマラ公共圏にて素朴画に描かれる先住民の親密圏」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書5 移動するマイノリティの生き延びの為の親密圏生成に関する実証的研究』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	72-94 (23)	日本語
205	Atsumasa Nagata	“Filipinos Build Transnational Networks through Family Ties between Japan and the Philippines”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	161-169 (9)	英語
206	Yumiko Nakahara	“Need for Emotional rather than Sexual Intimacy: Interviews with Men in Commuter Marriages”	単著	<i>Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop</i> , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	420-437 (18)	英語
207	中村健吾	「トランスナショナルな公共圏はいかにして可能であるか—ハーバース、フレイザー、バリバール」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	91-102 (12)	日本語
208	永吉守	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-2, 5-9, 25-38, 150-4, 223-7, 236-48, 263-71 (53)	日本語
209	西牟田真希	「移動する家族の生活史—旧産炭地を事例として」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究12』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	60-77, 82-115, 287-290 (56)	日本語
210	Mirjam Neumeister	“Rubens und seine gemalten Kopien: eine Einführung in die Ausstellung”	単著	<i>Rubens im Wettstreit mit Alten Meistern: Vorbild und Neuerung</i>	2009年10月	11-27 (17)	ドイツ語
211	ミルヤム・ノイマイスター	「変容する幼年時代のイメージ—ネーデルラント美術における子供の肖像画とその影響—」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	67-84 (18)	日本語
212	パク・ウー	「在韓朝鮮族労働者集団の形成過程に関する研究」	単著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	97-111 (15)	日本語

213	橋本みゆき	「外国人増加に対する春천시住民の社会意識」	单著	村瀬洋一編『ネットワークと社会意識に関する韓日比較調査報告書—国際間、地域間比較データの計量社会学的研究』	2009年9月1日	135-146 (12)	日本語
214	橋本みゆき	「2つの親密圏の重なりあい—日本人女性と結婚した在日朝鮮人男性の2つの事例から」	单著	『GCOE Working Papers 次世代研究13 在日朝鮮人社会における親密圏と公共圏の変容』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	32-44 (13)	日本語
215	平井芽亜里	「宮古諸島西原のミヤークヅツ—担い手の役割からみる村落祭祀構造」（『沖縄民俗研究』第27号の再録）	单著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書1 宮古島西原地区を中心とした南琉球の言語・文化の調査、記録、保存、および維持—デジタル博物館作成の試み』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	65-79 (15)	日本語
216	Chia-chi Huang	“From the Japanese "Empire Subject Family" to the "Foreigner Family": Focusing on Cases of Settlements of Taiwanese Residents' Family Registration”	单著	Proceedings of the 2nd Next-Generation Global Workshop , Kyoto University Global COE Program “Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia”	2010年3月	170-184 (15)	英語
217	エルキ・フターモ（太田純貴訳）	「家庭こそメディアの場所である—家庭内メディアの考古学」	单著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	150-168 (19)	日本語
218	Piya Pongsapitaksanti・木村晶彦・大浦冬樹・穆亜萍・張岩・鄭詩恒・Puangmalit Angsana	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
219	Puangmalit Angsana・Piya Pongsapitaksanti・木村晶彦・大浦冬樹・穆亜萍・張岩・鄭詩恒	「アジアのテレビ広告における家族像—日本・中国・台湾・タイの国際比較研究」	共著	『GCOE Working Papers 次世代研究19』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年2月	1-18 (18)	日本語
220	三上剛史	「＜個人と社会＞再考—「と」の理論と現在」	单著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	103-118 (16)	日本語
221	溝上宏美	「福祉国家における親密圏・公共圏の交錯に関する事例研究—戦後イギリスにおける外国人労働者支援と女性団体の役割」	单著	『GCOE Working Papers 次世代研究1』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年1月	1-24 (24)	日本語
222	宮崎もも	「道具のなかの物語 竹生島」	单著	『淡交』第776号、淡交社	2009年4月1日	3 (1)	日本語
223	宮崎もも	「道具のなかの物語 鳶の細道」	单著	『淡交』第777号、淡交社	2009年5月1日	3 (1)	日本語
224	宮崎もも	「道具のなかの物語 賢木」	单著	『淡交』第778号、淡交社	2009年6月1日	3 (1)	日本語
225	宮崎もも	「道具のなかの物語 猿猴捉月」	单著	『淡交』第779号、淡交社	2009年7月1日	3 (1)	日本語
226	宮崎もも	「道具のなかの物語 夕顔」	单著	『淡交』第780号、淡交社	2009年8月1日	3 (1)	日本語

227	宮崎もも	「道具のなかの物語 菊水」	単著	『淡交』第781号、淡交社	2009年9月1日	3(1)	日本語
228	宮崎もも	「道具のなかの物語 豊干寒山拾得」	単著	『淡交』第783号、淡交社	2009年10月1日	3(1)	日本語
229	宮崎もも	「道具のなかの物語 筒井筒」	単著	『淡交』第784号、淡交社	2009年11月1日	3(1)	日本語
230	宮崎もも	「道具のなかの物語 琴高仙人」	単著	『淡交』第785号、淡交社	2009年12月1日	3(1)	日本語
231	宮崎もも	「絵画に見る雛祭の発展—江戸時代の家族の動向に注目して」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	131-150(20)	日本語
232	妙木忍	寄稿「主婦論争は終わったのか 今も引き継がれる女性同士の争い」	単著	『産経新聞』大阪版、夕刊	2009年12月11日	9(1)	日本語
233	村上薫	「トルコ・マルマラ地震(1999年)—新しい住民運動の誕生」	単著	『アジア研ワールド・トレンド』第165号、アジア経済研究所	2009年6月1日	35-38(4)	日本語
234	村田泰子	「Emiko Ochiai and Barbara Molony Eds., 2008, <i>Asia's New Mothers: Crating Gender Roles and Childcare Networks in East and Southeast Asian Societies</i> , Global Oriental」(文献紹介)	単著	『家族社会学研究』第21巻第2号	2009年10月30日	245(1)	日本語
235	村田泰子	「京都教育大生による性暴力事件—ネットによる二次被害も」	単著	『ふえみん婦人民主新聞』第2898号	2009年8月5日	4(1)	日本語
236	安田篤生	「近世初期伊勢物語絵の場面選択に関する一考察—「親密圏の表象」という視点から」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	85-110(26)	日本語
237	Kiyomitsu Yui	“Multiple Reflexive Modernities under Glocalization: Focusing on the Case of Japan”	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	31-51(21)	英語
238	ジョン・ラフマン (深谷訓子訳)	「家庭の至福—17世紀オランダ風俗画における家族と家庭のイメージ」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	47-66(20)	日本語
239	李淑珠	「台湾近代美術における子供の表象—私的描写に隠された公的メッセージを中心に」	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書2 東西の美術における家庭、女性、子供の表象』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	169-192(24)	日本語
240	Lin Duan	“Confucian Ethics in the Advent of Globalization: A Sociological Study”	単著	『GCOE国際共同研究最終成果報告書4 公共圏と「多元的近代」の社会学理論』京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」	2010年3月	129-148(20)	英語

発行者：京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

(拠点リーダー：落合恵美子)

発行年月：2010年5月

連絡先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学文学研究科

Tel: 075-753-2734 Fax: 075-753-2772

E-mail: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp

URL: <https://www.gcoe-intimacy.jp/>